4-154-124-02(1)

SONY

BRAVIA

FMステレオ/AMラジオ対応 ワンセグTV

取扱説明書

XDV-S700

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

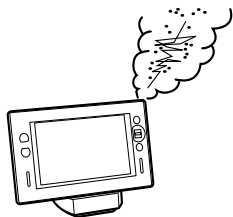
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

❶ 電源を切る。

❷ ACパワーアダプターで充電中の場合は、コンセントから抜く。

❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

破裂

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

風呂・シャワー室での使用禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

目次

漏液、発熱、火災、感電などを避けるため、必ず下記の注意事項をお守りください。

指定以外のACパワーアダプターや充電スタンドを使わない

充電するときおよび家庭用電源で使用するときは、必ず指定のACパワーアダプターと充電スタンドを使用してください。
破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

禁止

火の中に入れない

禁止

分解しない

感電の原因となります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない

禁止

下記の注意事項を守らないと**火災•感電**により**大けが**の原因となります。

風呂・シャワー室で使わない

漏電によって感電や発火の原因となります。

風呂・シャワー室での使用禁止

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口(裏表紙)またはお買い上げ店、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

禁止

海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

指示

雷が鳴りだしたら、ACパワーアダプターにふれない

感電の原因となります。

接触禁止

ぬれた手でさわらない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

本体やACパワーアダプター、充電スタンドを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

充電スタンドの上に金属を置かない

充電スタンドの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

禁止

下記の注意事項を守らないと**けが**や**視覚障害**を起こしたり周辺の**家財**に**損害**を与えることがあります。

通電中のACパワーアダプターや充電スタンド、製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

液晶画面に強い力や衝撃を加えない

液晶画面はガラス製のため、強い衝撃を与えると割れてけがの原因となることがあります。

本体に強い衝撃を与えない

故障の原因となることがあります。

液晶画面を長時間続けて見ない

液晶画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは、医師の診察を受けてください。

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、ヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

長期間使わないときは、ACパワーアダプターを抜く

長期間の外出･旅行のときは安全のためACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

お手入れの際、ACパワーアダプターを抜く

ACパワーアダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による**大けが**や**失明**を避けるため、
下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠危険 充電式電池について

- 指定された充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、過熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ･炎天下の車中など、高温の場所で使用･保管･放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯･保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 液漏れした電池は使わない。

⚠危険 充電スタンドについて

充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電端子が金属につながるとショートし、発熱することがあります。

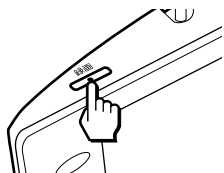
日本国内での充電式電池の廃棄について

Li-ion

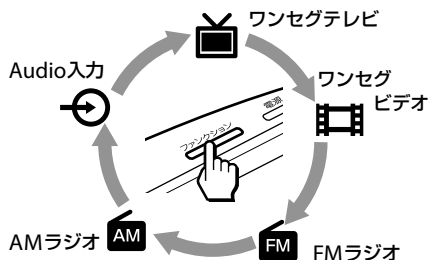
リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の回収･リサイクルおよびリサイクル協力店については有限責任中間法人JBRCホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html
を参照してください。

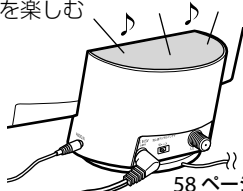
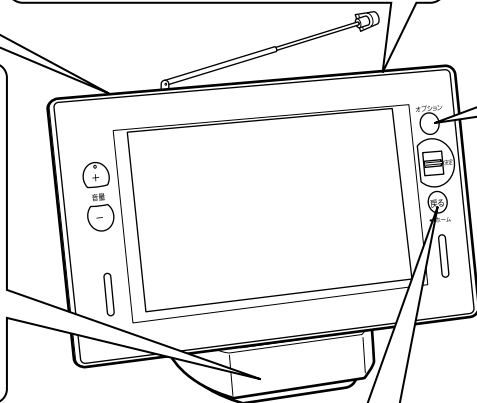
本機でできること

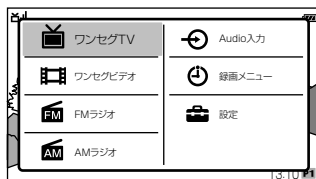
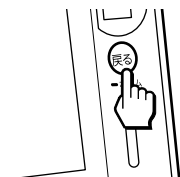
今すぐ録画ボタン

ご覧のワンセグテレビを
簡単操作ですぐに録画開始

31 ページへ

ファンクションボタン

ボタンを押して簡単に機能切り換え

Audio入力

充電スタンドにミュージック
プレイヤーを接続して音楽な
どを楽しむ

58 ページへ

ホームメニュー

操作に迷ったときは戻る / ホームボタンを２秒以上押し続けると、
一覧表示から細かい操作を行なえる

オプションボタン

そのときできる便利な機能を使えるオプションメニュー

ワンセグテレビ

26 ページへ

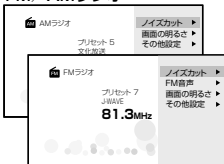
ワンセグビデオ

51 ページへ

FM／AMラジオ

57 ページへ

録画の予約

あとでゆっくりと見るために

各種の設定

ライフスタイルに合わせて設定変更

ワンセグ
テレビ

21 ページへ

ワンセグ
ビデオ

45 ページへ

FMラジオ

52 ページへ

AMラジオ

52 ページへ

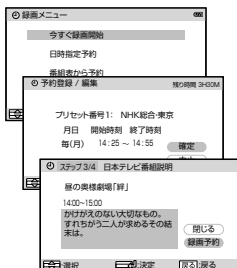
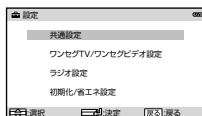
Audio入力

58 ページへ

録画の予約

29 ページへ

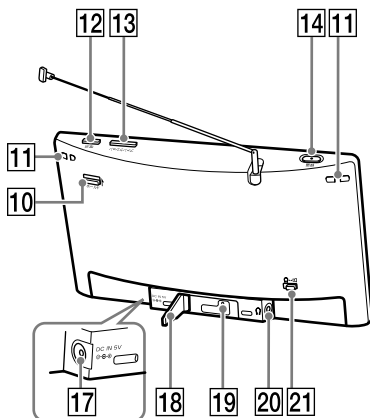
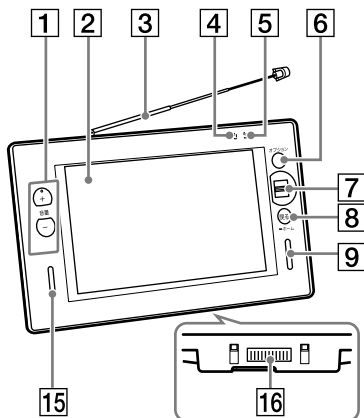
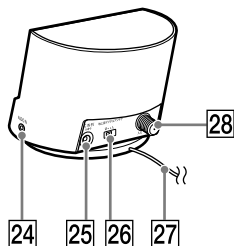
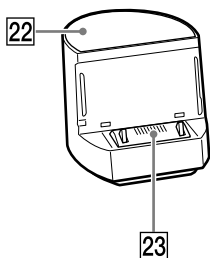
各種の設定

68 ページへ

付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

- □ スピーカー内蔵充電スタンド（UHFアンテナ入力端子／FMアンテナコード付き）（1）
- □ ヘッドホン（1）
- □ 接続コード（ステレオミニプラグ↔ステレオミニプラグ）（1）
- □ ACパワーアダプター（1）
- □ 取扱説明書（1）
- □ 周波数一覧表（1）
- □ ソニーご相談窓口のご案内（1）
- □ 保証書（1）

各部のなまえ

本体

スピーカー内蔵充電スタンド

本体

1 **音量ボタン**
+側に凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

2 **液晶画面**

3 **ホイップアンテナ**
ワンセグ放送を受信します。

4 **録画インジケーター**
本機の状態を表します。
赤:録画中(録画準備中は点滅します。)

5 **電源インジケーター**
本機の状態を表します。
緑:電源オン
橙:充電中

6 **オプションボタン**
各機能に応じた主な設定項目や便利な操作項目をオプションメニューに表示します。

7 **ジョグレバー**
放送局の選局や画面上のカーソルの移動や決定の操作をします。

8 **戻る/ホームボタン**
一つ前の画面に戻ります。2秒以上押し続けるとホームメニューを表示します。

9 **スピーカー(R側)**

10 **ホールドスイッチ**

11 **ストラップホール**

12 **電源ボタン**

13 **ファンクションボタン**
ボタンを押すごとに「ワンセグテレビ」、「ワンセグビデオ」、「FMラジオ」、「AMラジオ」、「Audio入力」の機能を切り換えます。

14 **今すぐ録画ボタン**

15 **スピーカー(L側)**

16 **充電スタンド接続端子**

17 **DC IN 5 V端子**

18 **スタンド**

19 **RESET(リセット)ボタン**
RESET(リセット)ボタンを押すと、工場出荷時の状態に戻ります。ただし、録画したタイトルや録画予約設定などは保持されます。

20 **ヘッドホン端子**

21 **🎧/🔈切り換えスイッチ**

スピーカー内蔵充電スタンド

22 **スピーカー**

23 **充電スタンド接続端子**

24 **AUDIO IN端子**

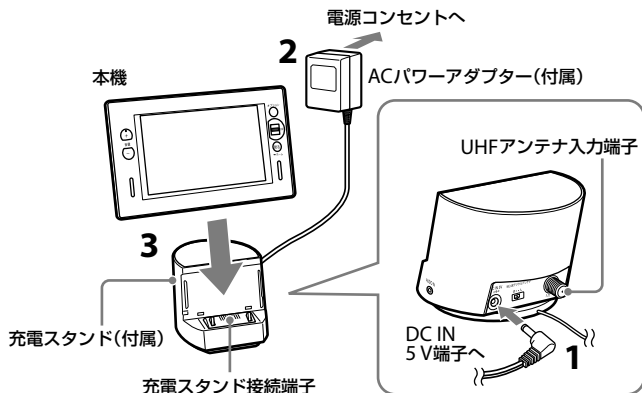
25 **DC IN 5 V端子**

26 **アンテナ切り換えスイッチ**

27 **FMアンテナコード**

28 **UHFアンテナ入力端子**

充電する

本機を使用するときは、充電をしてからお使いください。

1 **付属のACパワーアダプターを、充電スタンドのDC IN 5 V端子に接続する。**

ご注意

FMアンテナコードが充電スタンド接続端子にかからないようにしてください。

2 **付属のACパワーアダプターを、電源コンセントに接続する。**

3 **本機の電源を切り、充電スタンドにのせる。**

本機と充電スタンドが確実に接続されるように、本機を最後まで下に押してください。

本機の電源インジケーターが橙色に点灯し、充電が始まります。

充電は約3時間*で完了し、電源インジケーターは自動的に消灯します。

* 電池残量がない状態から、満充電するのにかかる時間

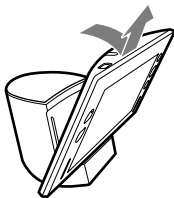
ヒント

充電中に電源を入れると電源インジケーターは緑色に点灯し、画面の電池残量表示部には が表示されます。

ご注意

- 充電の際には、必ず付属のACパワーアダプターをお使いください。
- 周囲の温度が高い場合や低い場合、内部回路の保護のため充電を停止することがあります。充電は周囲の温度が約5 ℃～35 ℃の環境で行ってください。
- 充電にかかる時間は周囲の温度によって異なります。
- 充電開始時には本機の電源インジケーターが点灯することを確認してください。
- 充電中にワンセグまたはラジオを受信しているときやAudio入力で音楽を聞いているときは、充電に時間がかかったり、満充電できない場合があります。
- 満充電しても本機の使用時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の寿命と考えられます。充電式電池の交換については、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- 過放電による充電式電池の劣化を防ぐため、長い間ご使用にならない場合でも、6か月に1度を目安に充電してください。

本機を充電スタンドからはずすには

充電スタンドに手をそえ、本機を手前に倒してロックをはずしたのち、上に持ち上げて、充電台からはずしてください。

ご注意

本機や充電スタンドの充電スタンド接続端子に、異物が入ったり、静電気がとばないように十分注意してご使用ください。故障の原因となる場合があります。

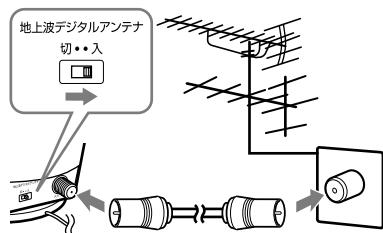
再充電の目安

充電式電池が消耗してくると電池残量表示*が変わり、残量がなくなると電源が切れます。電池残量表示を目安に再充電をしてください。

充分 → → あと少し → 電源オフ

* 画面に表示される電池マークは白色です。

充電スタンドにアンテナケーブルを接続する

地上デジタル放送が受信できる環境にある場合、充電スタンドにアンテナケーブル（別売）を接続をして、より安定した受信状態でワンセグ放送の視聴や録画をすることができます。

屋内でワンセグテレビの視聴や録画、予約録画をするときは、ACパワーアダプターとアンテナケーブル（別売）を接続した充電スタンドにのせてお使いになることをおすすめします。電波受信状態が悪いため視聴時に起きる画面の乱れや録画の失敗、電池切れで最後まで録画されていないなどのトラブルを未然に防ぐことができます。

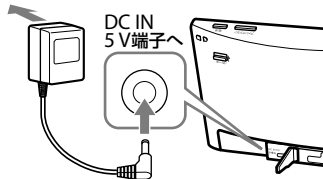
1 背面のUHFアンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続する。

2 アンテナ切り換えスイッチを「入」にする。

ご注意

- 充電スタンドのUHFアンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続する場合には、充電スタンド背面にあるアンテナ切り換えスイッチが「入」になっていることをお確かめください。
  「切」になっていると、ワンセグの受信感度が低下します。
- 充電スタンドにアンテナケーブルを接続しない場合には、充電スタンド背面にあるアンテナ切り換えスイッチが「切」になっていることをお確かめください。
  「入」になっていると、ワンセグを受信できない場合があります。
- アンテナケーブルを接続するときは、接続するアンテナ端子を確認のうえ、適したアンテナケーブルをご使用ください。アンテナやアンテナケーブルなどの機器や配線、接続方法については、お買い上げ店などにご相談ください。
- 地上デジタルの受信エリア内であっても、アンテナの設置や配線状態によって受信できなかったり画面が乱れたりすることがあります。
- CATVでデジタル放送を受信している場合、本機能を使用できない場合があります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。

充電スタンドを使わないで充電するときは

付属のACパワーアダプターを本機に接続して充電することができます。

1 本機のDC IN 5 V 端子に付属のACパワーアダプターを接続する。

2 付属のACパワーアダプターを、電源コンセントに接続する。

充電が始まります。

次のページにつづく ➡

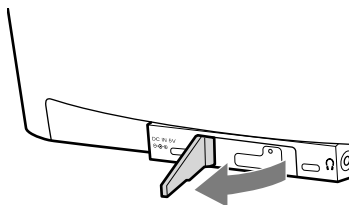
充電式電池の持続時間*[1]

内蔵リチウムイオン(Li-ion)充電式電池

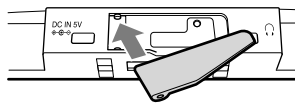
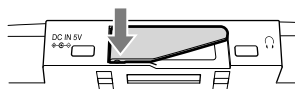
	ヘッドホン使用時*[2]		スピーカー使用時*[2]	
	画面の明るさ:2	画面の明るさ:4*[3]	画面の明るさ:2	画面の明るさ:4*[3]
ワンセグテレビ	約6.5時間	約5時間	約6時間	約4.5時間
ワンセグ録画*[4]*[5]	約15時間	約15時間	約15時間	約15時間
ワンセグビデオ再生*[5]	約8時間	約5.5時間	約7時間	約5時間
FMラジオ	約27時間	約27時間	約18時間	約18時間
AMラジオ	約34時間	約34時間	約21時間	約21時間
Audio入力	約12時間	約12時間	約10時間	約10時間

*[1] 実際の充電式電池持続時間は周囲の温度や使用状況により、短くなる場合があります。
*[2] JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。
*[3] 工場出荷時の設定です。
*[4] 電源オフからの予約録画の場合。
*[5] 本機の録画は本体内蔵のメモリーに記録されます。録画できる時間は、最大約10時間です。

本機のスタンドをつかう

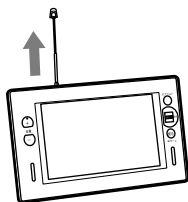
本機の背面にあるスタンドを使い、机やテーブルの上において楽しむことができます。

スタンドがはずれたときは

本機の背面にあるスタンドは、過度な力が加わるとはずれるようになっています。スタンドがはずれてしまった場合は、スタンドの向きを確認し取り付けてください。

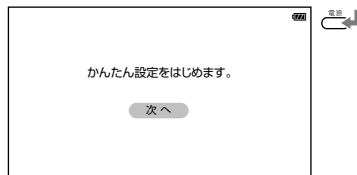
1 **スタンドの上側の穴に本機の軸が入るように差し込む。**

2 **スタンドの下側の穴に本機の軸が入るように、パチッと音がするまでスタンドを押し込む。**

かんたん設定(初期設定)をする

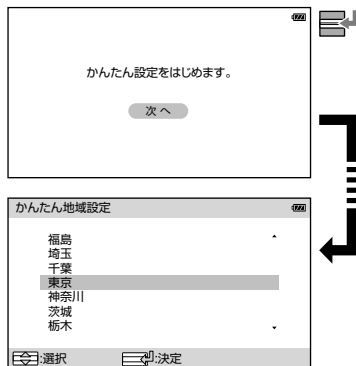
お買い上げ後に初めて電源を入れると、かんたん設定モードに入ります。画面の表示に従って地域と日時の設定をすると、地域に応じた代表的なワンセグ･FM/AM ラジオの放送局がプリセットリストに登録されます。
登録される放送局については、付属の「周波数一覧表」をご覧ください。
本機の「かんたん設定」または「地域指定登録」では、選択した地域における代表的なワンセグ･FM/AM ラジオの放送局が登録されますが、ご使用になる地域によっては放送局のチャンネル、周波数、および放送局名が異なる場合があります。
この場合は「受信できない放送局がある／放送局名が違うときは」(18ページ)を参照し、登録内容を変更してご使用ください。

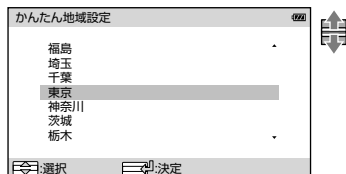
1 **ホイップアンテナを引き出す。**

ご注意

ホイップアンテナを無理に引き伸ばしたり、倒したりすると、破損する場合があります。

2 **電源ボタンを押して電源を入れる。**

かんたん設定の画面が表示されます。

3 **ジョグレバーを押す。**

地域設定の画面が表示されます。

4 **ジョグレバーを上下に動かして、お使いになる地域を探す。**

お使いになる地域にカーソルを合わせます。

ヒント

選択できる地域について詳しくは「選択できる地域」(17ページ)の表をご覧ください。

本機を楽しむために準備する

5 ジョグレバーを押して地域を決定する。

選択した地域の放送局がプリセットリスト1に登録されます。

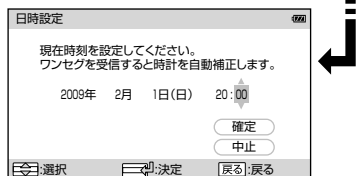
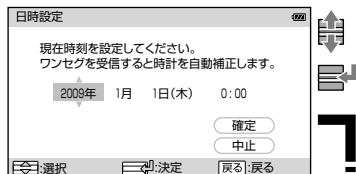
地域設定が終了すると、続けて日時設定の画面が表示され、「年」の項目をあわせる状態になります。

ヒント

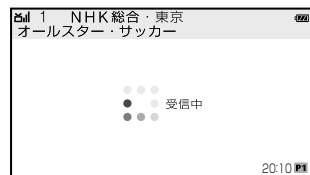
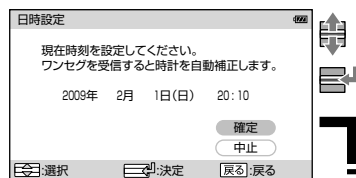
地域の選択を間違えた場合は、戻る／ホームボタンを押してください。ステップ**4**の操作に戻ります。

6 ジョグレバーを上下に動かして「年」を合わせ、ジョグレバーを押す。

「年」が決定され「月」の項目をあわせる状態になります。

項目を決定するごとに次の項目へカーソルが移動します。「分」の項目まで設定してください。
前の項目に戻る場合は、戻る／ホームボタンを押してください。

7 「確定」または「中止」を選び、ジョグレバーを押す。

「確定」: かんたん設定が終了し、画面に「受信中」と表示され、ワンセグ放送の受信を開始します。
このとき受信する放送局は、かんたん設定で設定されたプリセットリストの中で、プリセット番号が一番小さい放送局です。

「中止」: 地域設定の画面に戻ります。もう1度ステップ**4**から設定をやり直してください。

ヒント

- かんたん設定を行うと、ワンセグの設定と同時にラジオの設定もされます。
- かんたん設定の内容は、プリセットリスト1に登録されます。プリセットリストについて詳しくは「ワンセグTV/ワンセグビデオ設定」または「ラジオ設定」の「プリセットリストを切り換える」(73ページ、78ページ)をご覧ください。

ご注意

- かんたん設定が終了しないとワンセグやラジオの受信ができません。また、Audio入力の機能も使用できません。
- RESET(リセット)ボタンが押された場合は、工場出荷時の状態に戻ります。電源を入れて、かんたん設定の手順に従って再度設定をしてください。

選択できる地域

かんたん設定または「地域指定登録」で選択できる地域は、以下の54地域です。

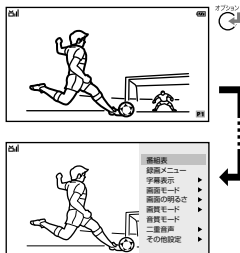
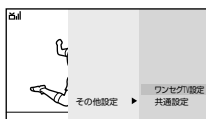
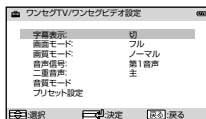
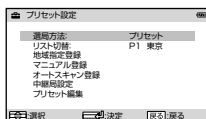
エリア	地域						
北海道	札幌	函館	旭川	帯広	釧路	北見	室蘭
東北1	青森	岩手	秋田				
東北2	宮城	山形	福島				
関東1	埼玉	千葉	東京	神奈川			
関東2	茨城	栃木	群馬				
中部	山梨	長野	静岡				
東海	愛知	岐阜	三重				
北陸	新潟	富山	石川	福井			
近畿1	大阪	京都	兵庫				
近畿2	滋賀	奈良	和歌山				
中国	鳥取	島根	岡山	広島	山口		
四国	徳島	香川	愛媛	高知			
九州1	福岡	北九州	佐賀	長崎	大分		
九州2	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄			

ラジオ受信時の地域指定登録では、このほかに"JR"を選択することが出来ます。詳しくは「ラジオ設定」の「地域を指定して登録する」(78ページ)をご覧ください。

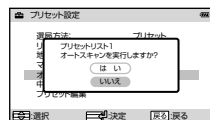
受信できない放送局がある／放送局名が違うときは

本機の「かんたん設定」または「地域指定登録」では、選択した地域における代表的なワンセグ·FM/AM ラジオの放送局が登録されますが、ご使用になる地域によっては放送局のチャンネル、周波数、および放送局名が異なる場合があります。
この場合は下記の操作を行い、登録内容を変更してご使用ください。
ここではワンセグの操作を例として、登録内容の変更をします。
ラジオも同様に操作することで、登録内容の変更をすることができます。

1 **ワンセグ受信画面でオプションボタンを押す。**

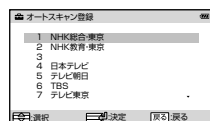
オプションメニューが表示されます。

2 **オプションメニューから「その他設定」を選び、ジョグレバーを押す。**

3 **「ワンセグTV設定」を選び、ジョグレバーを押す。**

4 **「プリセット設定」を選び、ジョグレバーを押す。**

オートスキャン登録をする（ワンセグTVのみ）

5 **「オートスキャン登録」を選び、ジョグレバーを押す。**

プリセットリスト1が選択されている場合は、「プリセットリスト1　オートスキャンを実行しますか？」と表示されます。

6 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

「はい」: 受信可能な放送局を検索し始めます。ステップ**7**の操作をしてください。

「いいえ」: プリセット設定の画面に戻ります。

7 **画面に「スキャン中」と表示され、数分後に結果を表示します。**

表示された検索結果は、プリセットリストに登録されます。

放送局を選びジョグレバーを押すと、受信を開始します。

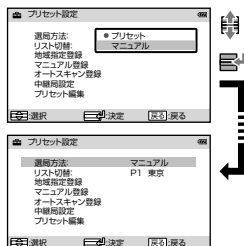
戻る／ホームボタンを押すと、プリセット設定の画面に戻ります。

受信可能な放送局がなかった場合

画面に「放送波を受信できませんでした。電波状況の良い環境でご使用ください。」と表示され、プリセット設定の画面に戻ります。

マニュアル登録をする

5 「選局方法」から「マニュアル」を選び、ジョグレバーを押す。

選局方法を決定すると、「プリセット設定」の選択項目に戻ります。

6 戻る／ホームボタンを2回押してワンセグ受信画面に戻る。

7 ジョグレバーを上または下に押して、受信可能なチャンネルを探す。

ジョグレバーを上または下に1秒以上押し続けると、画面に「スキャン中」と表示され、自動選局をします。

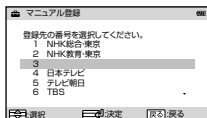
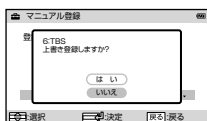
ヒント

- ジョグレバーを上に押し続けるとchの大きい側へ、下に押し続けるとchの小さい側へスキャンを始めます。
- 受信可能な放送局が見つからない場合は、自動選局をする前に受信していた放送局に戻ります。

ご注意

自動選局をする場合は、スキップするチャンネル数に応じて放送を受信するまでの時間が長くなります。

8 登録したいチャンネルを受信した状態で、ジョグレバーを2秒以上押し続ける。

「マニュアル登録」の画面が表示されます。

9 登録先のプリセット番号を選択し、ジョグレバーを押す。

選択した番号に登録がある場合は「上書き登録しますか？」と表示されます。
登録のないプリセット番号を選択した場合は「登録しますか？」と表示されます。

10 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: プリセット番号に受信中の放送局が登録されます。

「いいえ」: 登録を中止して「マニュアル登録」の画面に戻ります。

ほかに登録する放送局がある場合は、ステップ**7**から操作してください。

次のページにつづく ➡

登録が終わったら

ステップ**1**から**6**の操作を行い、「選局方法」を「マニュアル」から「プリセット」に変更してください。

さまざまな登録内容変更方法

「受信できない放送局がある／放送局名が違うときは」で操作をしたマニュアル登録以外にも登録内容を変更する方法があります。
「マニュアル登録を行なう」「中継局設定を行なう」「オートスキャン登録を行なう」から変更方法を選び、各参照ページの操作をしながら登録内容を変更してください。

マニュアル登録を行う

1 「設定変更の操作について」(68ページ)
2 「選局方法を切り換える」(ワンセグTV:73ページ、ラジオ:77ページ)
3 「受信中の放送局を登録する」(ワンセグTV:74ページ、ラジオ:79ページ)

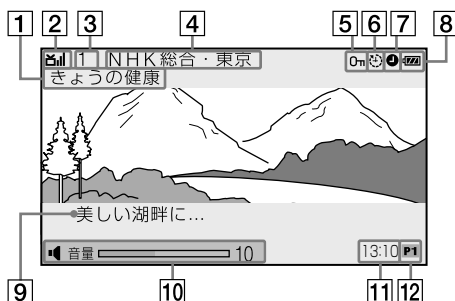
中継局設定を行なう

1 「設定変更の操作について」(68ページ)
2 「中継局を設定する」(ワンセグTV:75ページ、ラジオ:79ページ)

オートスキャン登録を行なう(ワンセグTVのみ)

1 「設定変更の操作について」(68ページ)
2 「放送局を検索して登録する」(75ページ)

ワンセグテレビを見る

ワンセグテレビ受信時の画面表示

1 **番組名**
番組名が表示されます。

2 **受信レベル**
現在受信している放送の信号の強弱を表示します。

3 **受信チャンネル**
現在選択されている1 ～ 12のプリセット番号または13 ch～62 ch のチャンネルを表示します。

4 **放送局名**
放送局名を表示します。

5 **ホールド**
ホールドが設定されていると表示されます。

6 **オートオフ**
オートオフが設定されていると表示されます。

7 **予約録画待機**
録画予約が設定されていると表示されます。

8 **電池残量**
電池の残量や充電状態を表示します。

9 **字幕**
字幕1または字幕2が設定されていると表示されます。

10 **音量**
音量操作をすると、お聞きになっているスピーカー(🔈)またはヘッドホン(🎧)の音量を表示します。
音量操作や🎧/🔈切り換えスイッチの操作が終わると、約3秒後に表示が消えます。

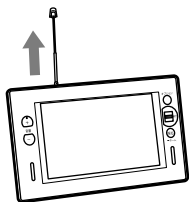
11 **時計**
時刻を表示します。

12 **プリセットリスト**
現在選択されているプリセットリストを表示します。

ヒント
放送局名や番組名など一部の表示は、放送の受信を開始してから約2秒後に消えますが、表示内容や本機の設定によっては、表示し続ける場合もあります。

ワンセグ放送を受信する

本機では携帯端末向け地上デジタル放送であるワンセグを視聴することができます。

1 ホイップアンテナを引き出す。

ご注意

ホイップアンテナを無理に引き伸ばしたり、倒したりすると、破損する場合があります。

2 電源ボタンを押して電源を入れる。

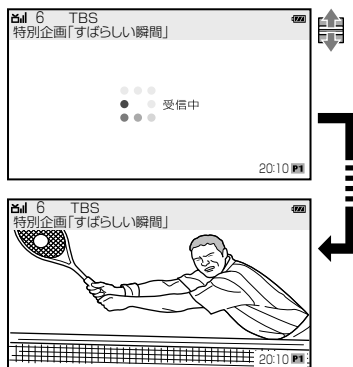
前回電源を切ったときの機能が立ち上がります。

前回ワンセグを見ていたときはステップ**4**から操作してください。

3 ファンクションボタンを数回押してワンセグに切り換える。

ワンセグに切り換わると、最後に見ていたワンセグの放送局を受信します。

4 ジョグレバーを上下に動かして放送局を選局する。

選んだ放送局の受信を始めます。

受信地域の電波が弱く、放送を受信できない場合は「放送波を受信できませんでした。電波状況の良い環境でご使用ください。」と表示されます。

ヒント

ワンセグ放送を見ているときにジョグレバーを2秒以上押し続けると、受信中の放送局をプリセットリストに登録することができます。詳しくは「ワンセグTV/ワンセグビデオ設定」の「受信中の放送局を登録する」(74ページ)をご覧ください。

5 音量ボタンで音量を調節する。

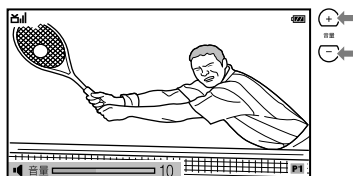
ヒント

本機を充電スタンドに接続することで、充電スタンドのスピーカーからも音声を楽しむことができます。詳しくは「充電スタンドのスピーカーで楽しむ」(65ページ)をご覧ください。

ヒント

- ワンセグは東京･大阪･名古屋の3大都市圏をはじめとした地域で2006年4月1日から開始されました。
- ワンセグおよびサービスエリアの詳細については、以下のホームページをご覧ください。
  社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)　http://www.dpa.or.jp/

ご注意

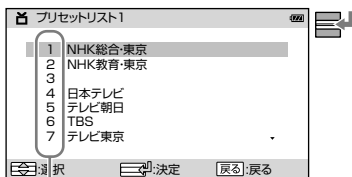
- 緊急警報放送による自動起動には対応していません。
- ワンセグのサービスエリア以外では、ワンセグを楽しむことはできません。
  また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本機を置く場所や向き、電波の伝播状況などによっては受信できない場合があります。

ワンセグテレビの選局方法

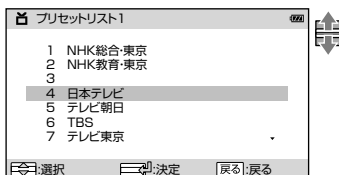
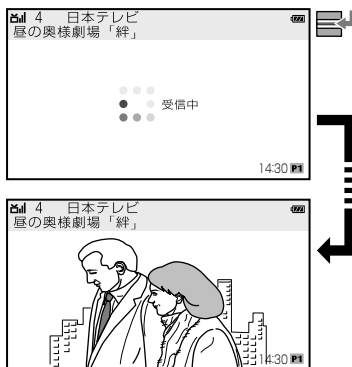
ワンセグテレビの選局方法は「リスト選局」、「プリセット選局」、「マニュアル選局」の3種類があります。
「プリセット選局」と「マニュアル選局」はお好みに合わせて切り換えることができます。
選局方法の切り換えかたについて詳しくは、「ワンセグTV/ワンセグビデオ設定」の「選局方法を切り換える」（73ページ）をご覧ください。

－リスト選局－

画面に表示されたプリセットリストから、お好みの放送局を選局します。

1 ジョグレバーを押す。

プリセットリストが表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かす。

見たい放送局にカーソルを合わせます。

3 ジョグレバーを押して決定する。

決定した放送局の受信を開始します。

－プリセット選局－

ジョグレバーを上下に動かして、プリセットリストに登録されている放送局を1局ずつ送って選局することができます。ジョグレバーを上に動かすとプリセット番号の小さい放送局を、下へ動かすとプリセット番号の大きい放送局を選局します。

ヒント

工場出荷時の選局方法は「プリセット選局」に設定されています。

－マニュアル選局－

ジョグレバーを上下に動かして
13 ch～62 chのチャンネルを1 chずつ送って選局します。
ジョグレバーを上へ動かすと大きいch番号を、下へ動かすと小さいch番号を選局します。

ヒント

マニュアル選局で選局する場合は、選局方法を「マニュアル」に設定する必要があります。詳しくは「ワンセグTV/ ワンセグビデオ設定」の「選局方法を切り換える」（73ページ）をご覧ください。

自動選局する（マニュアル選局のみ）

お使いの地域で受信可能な放送局を
13 ch～62 chの中から自動で選局します。

1 ジョグレバーを上または下に1秒以上押し続ける。

画面に「スキャン中」と表示され、自動的に放送局を探し始めます。
受信可能な放送局が見つかると、画面に「受信中」と表示されて受信を開始します。

ヒント

- ジョグレバーを上に押し続けるとchの大きい側へ、下に押し続けるとchの小さい側へスキャンを始めます。
- 受信可能な放送局が見つからない場合は、自動選局をする前に受信していた放送局に戻ります。

ご注意

自動選局をする場合は、スキップするチャンネル数に応じて放送を受信するまでの時間が長くなります。

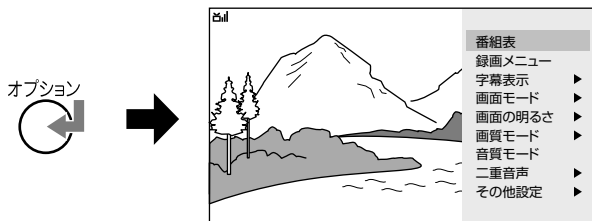
ヒント

- プリセットリストに登録されている放送局は、お好みに合わせて変更することができます。詳しくは 「ワンセグTV/ワンセグビデオ設定」（71 ～ 76ページ） をご覧ください。
- プリセット選局で選局する場合は、選局方法を「プリセット」に設定する必要があります。詳しくは「ワンセグTV/ワンセグビデオ設定」の「選局方法を切り換える」（73ページ）をご覧ください。

ご注意

- リスト選局およびプリセット選局時は放送局の登録されていないプリセット番号は選べません。
- 現在選択されているプリセットリストに放送局が1つも登録されていない場合、リスト選局またはプリセット選局の操作をすると、画面に「プリセットリストに登録がありません。」と表示されます。
- 放送局を選局してから、受信可能な状態になるまでに約5秒かかります。
- かんたん設定で登録した地域とは違う地域にいるときに、リスト選局やプリセット選局で選局すると、チャンネルが同じでもプリセットリストに登録されている放送局とは違う放送局を受信する場合があります。このとき「プリセット設定と異なる局を受信しました。設定の変更をしますか？ (変更しない場合は現在の受信を継続します)」と表示されますので「はい」または「いいえ」を選択してください。
  「はい」を選択すると、「地域の設定を変更するか、プリセットチャンネルの中継局設定をお試しください。」と画面に表示されます。地域の設定については74ページを、プリセットチャンネルの中継局設定は75ページをご覧ください。
  「いいえ」を選択すると、プリセットリストの登録とは違う放送局の受信を開始します。

ワンセグを見ているときにオプションボタンでできること

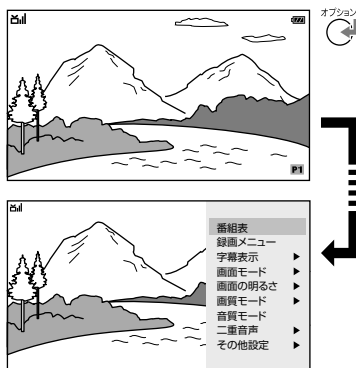
ワンセグテレビ画面でオプションボタンを押すと、ワンセグテレビを見ているときに操作ができる項目と設定を変更できる項目がオプションメニューに表示されます。

項目	できること
番組表	見ている放送局の番組表を表示します(27ページ)。
録画メニュー	録画メニューを表示します(30ページ)。
字幕表示	字幕の表示を「切」、「字幕1」、「字幕2」から選びます(71ページ)。
画面モード	画面の表示を「ノーマル」、「フル」、「消画」から選びます(71ページ)。
画面の明るさ	画面の明るさを5段階で調節します(70ページ)。
画質モード	画質を「ノーマル」、「シャープ」、「ダイナミック」から選びます(72ページ)。
音質モード	音質を「「低音」強調」や「「高音」強調」、「サラウンド効果」から項目を選び、「入」「切」することで、映像に合わせた臨場感を楽しむことができます(72ページ)。
二重音声	音声を「主」、「副」、「主／副」から選びます(72ページ)。
その他設定	ワンセグTV設定(71ページ)または共通設定(70ページ)の項目を表示します。

オプションメニューから設定を変更する場合の手順例は「オプションメニューの操作方法」(28ページ)をご覧ください。各種設定について詳しくは、表にある参照ページをご覧ください。

EPG(電子番組表)表示

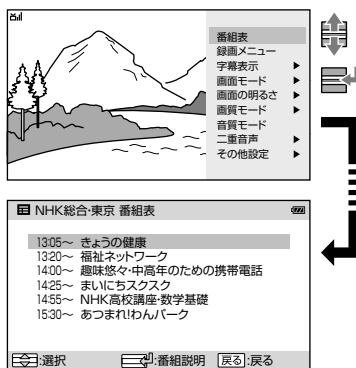
現在見ている放送局が予定している番組や番組内容を確認できます。
EPG(電子番組表)は、ワンセグ放送の電波に含まれているサービスの1つです。
放送局から送られてくる番組情報は、運用規定により最大10番組までとなっています。

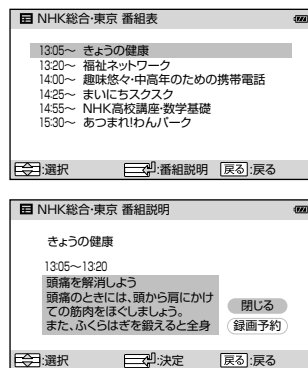
1 オプションボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

2 オプションメニューから「番組表」を選び、ジョグレバーを押す。

番組表が表示されます。

ヒント

オプションボタンを2秒以上押し続けて番組表をすぐに表示することもできます。

3 ジョグレバーを上下に動かし、内容を確認したい番組にカーソルを合わせ、ジョグレバーを押す。

番組内容が表示されます。

番組表へ戻るときは、番組説明画面の「閉じる」を選択しジョグレバーを押します。

ワンセグの画面へ戻るときは、戻る／ホームボタンを押します。

ヒント

「録画予約」を選択すると予約することができます。詳しくは「EPG(電子番組表)から予約する」のステップ**5**(36ページ)をご覧ください。

ご注意

EPG(電子番組表)は放送局によっては10番組分の番組情報が表示されない場合があります。

オプションメニューの操作方法

オプションボタンを押すことで各機能に応じた主な設定項目や便利な操作項目を画面に表示することができます。

1 オプションボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かしてオプションメニューから項目を選び、ジョグレバーを押す。

選んだ項目に応じた設定内容が表示されたり、選択した操作が実行されたりします。

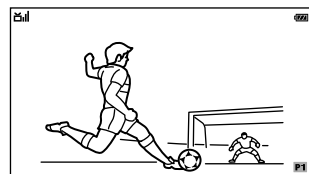
設定内容が表示されたときは、ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押します。

設定内容が決定されると、元の画面に戻ります。

例：ワンセグテレビを見ているときに「字幕表示」を変更する場合

画面モード設定が「フル」の場合は、下記のように表示されます。

「字幕1」／「字幕2」に設定した場合

「切」に設定した場合

字幕表示について詳しくは71ページをご覧ください。

ワンセグテレビを録画する

録画を始める前に、受信環境や電池残量、メモリー残量などをご確認ください。
より安定した受信状況･電源状況で録画するために、アンテナケーブルを接続した充電スタンドに本機をセットして録画することをおすすめします。詳しくは13ページをご覧ください。

録画･予約の前にお読みください

録画を始める前に

- 「日時指定予約」、「番組表から予約」では電源の入／切にかかわらず録画予約した番組の録画が始まります。また予約録画中に電源操作をしても、録画に影響はありません。
- 「今すぐ録画」で録画中に電源を切ると、録画を終了してから電源が切れます。
- 本機に録画できる最大の番組数は100件です。100件を超える録画はできません。
- 本機の録画は本体内蔵のメモリーに記録されており、最大で約10時間*の録画をすることができます。
- 本機が予約録画待機になっていても、通常通りに操作をすることができます。ただし予約録画時間の約1分前になると録画準備状態となり、録画チャンネルから切り換えることができなくなります。
- 本機はスポーツやドラマなどの放送時間延長に対応しています。詳しくは43 ～ 44ページをご覧ください。

* 時間は目安です。放送の内容によって録画できる時間は異なります。また予約録画では、録画開始前と録画終了後のそれぞれ数秒間を余分に録画するため、録画できる時間が短くなる場合があります。

録画中について

- 本体内蔵のメモリーがいっぱいになると、録画が停止します。
- ファンクションボタンを押してワンセグテレビ以外に切り換えることはできません。
- チャンネルを切り換えることはできません。
- プリセットリストを表示することはできません。
- 現在録画中のチャンネルをプリセットリストに登録することはできません。
- 「番組表から予約」の操作をして録画予約することはできません。
- EPG（電子番組表）の番組説明画面から録画予約することはできません。
- 予約録画中にオートオフの時間になった場合は電源が切れますが、録画は中止されません。また「今すぐ録画」中にオートオフの時間になった場合も録画は中止されません。録画停止の操作をしたのち電源が切れます。

録画予約について

- 録画予約できる件数は20件までです。
- 録画予約する場合、1件で10時間（最大連続録画時間）を超える設定の予約はできません。
- 録画予約する場合、過去の時刻を設定することはできません。また録画予約後に時刻が修正され、内容が過去のものとなった場合には、予約が取り消されます。
- 複数のプリセットリストが登録されている場合は、録画を実行する地域のプリセットリストで録画予約の設定を行ってください。
- プリセットリストに登録されていない放送局は、日時指定予約および番組表から予約をすることはできません。
- 録画終了時刻と次の録画開始時刻が同じときは、前の予約の最後部（約1分）は録画されません。
- 録画が途中で終了した場合や正しく録画されなかった場合でも、録画件数は1件として登録されます。
- 本機の時計が正しく設定されていない場合は、予約録画が正確な時刻に実行されません。
- 録画予約が重複した場合は、優先順位に従って録画をします。詳しくは42ページをご覧ください。

制限事項について

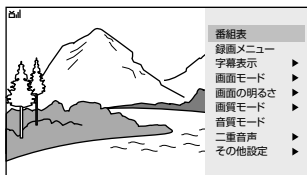
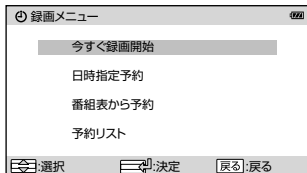
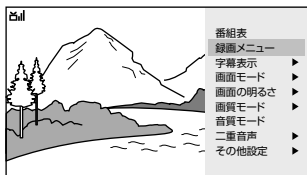
- 以下の場合は録画ができない、録画が途中で終了する、または録画が正しく行われないことがあります。
  - 電波の受信状況が良くないとき。
  - 電波の受信ができないとき。
  - 本機の電池残量が少ないとき。
  - 本機のメモリー残量が少ないとき。
  - 録画されたタイトルが100件あるとき。
  - 録画予約が重複しているとき。
  - 「今すぐ録画」中に予約録画の開始時間になったとき。
  - 日付と時刻が正しく設定されていないとき。
- 録画が途中で終了した場合や正しく録画されなかった場合は、録画されたタイトルにエラーの内容が記録されます。詳しくは48ページをご覧ください。

録画メニューを画面に表示する

本機は、ワンセグを見ているときにオプションメニューを表示して録画の操作をしたり、ワンセグを見ていないときでもホームメニューから録画の操作をしたりすることができます。ここではオプションメニューから録画メニューを表示する手順とホームメニューから録画メニューを表示する手順を説明します。

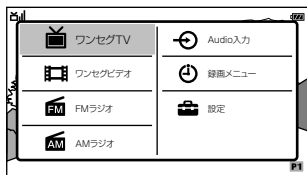
-オプションメニューから表示する-

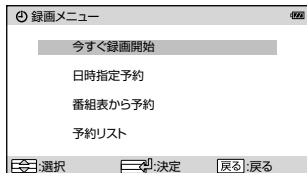
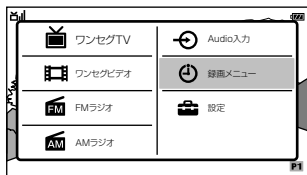
1 **ワンセグを見ているときにオプションボタンを押す。**

オプションメニューが表示されます。

2 **オプションメニューから「録画メニュー」を選び、ジョグレバーを押す。**

録画メニューが表示されます。

-ホームメニューから表示する-

1 **戻る／ホームボタンを2秒以上押し続ける。**

ホームメニューが表示されます。

2 **ホームメニューから「録画メニュー」を選び、ジョグレバーを押す。**

録画メニューが表示されます。

項目	できること
今すぐ録画開始	見ている番組をすぐに録画することができます(31ページ)。
日時指定予約	1か月先までの番組を、日時を指定して録画予約することができます(33ページ)。
番組表から予約	番組表から録画したい番組を選び、録画予約することができます(35ページ)。
予約リスト	予約の確認や変更、取り消しをすることができます(39ページ)。

見ている番組を録画する –今すぐ録画–

「今すぐ録画」は、受信しているワンセグ放送の番組を見ながら録画できる機能です。

-今すぐ録画ボタンで録画する-

1 **今すぐ録画ボタンを押す。**

録画が開始されます。

-メニュー操作で録画する-

1 **録画メニューから「今すぐ録画開始」を選び、ジョグレバーを押す。**

録画が開始されます。

録画メニューの表示方法について詳しくは「録画メニューを画面に表示する」(30ページ)をご覧ください。

-録画を停止する-

1 **録画中にオプションボタンを押す。**

オプションメニューが表示されます。

2 **オプションメニューから「録画停止」を選び、ジョグレバーを押す。**

「録画を停止しますか？」と表示されます。

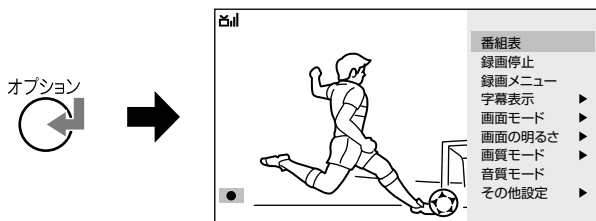
3 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

「はい」: 録画を停止します。
「いいえ」: 録画を継続します。

ヒント

「今すぐ録画」中に電源ボタンを押すと「録画を中止して電源をオフしますか？」と表示されます。「はい」を選択すると録画が中止され、録画内容を保存したのちに電源が切れます。
録画内容の保存が完了するまで画面に「録画内容を書き込み中です。」と表示されます。

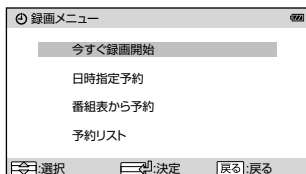
録画中にオプションボタンでできること

録画中にオプションボタンを押すと、録画中に操作できる項目と設定を変更できる項目がオプションメニューに表示されます。

項目	できること
番組表	見ている放送局の番組表を表示します(27ページ)。
録画停止	録画を停止します(31ページ)。
録画メニュー	録画メニューを表示します(30ページ)。
字幕表示	字幕の表示を「切」、「字幕1」、「字幕2」から選びます(71ページ)。
画面モード	画面の表示を「ノーマル」、「フル」、「消画」から選びます(71ページ)。
画面の明るさ	画面の明るさを5段階で調節します(70ページ)。
画質モード	画質を「ノーマル」、「シャープ」、「ダイナミック」から選びます(72ページ)。
音質モード	音質を「「低音」強調」や「「高音」強調」、「サラウンド効果」から項目を選び、「入」「切」することで、映像に合わせた臨場感を楽しむことができます(72ページ)。
その他設定	ワンセグTV設定(71ページ)または共通設定(70ページ)の項目を表示します。

オプションメニューから設定を変更する場合の手順例は「オプションメニューの操作方法」(28ページ)をご覧ください。各種設定について詳しくは、表にある参照ページをご覧ください。

日時を指定して予約する –日時指定予約–

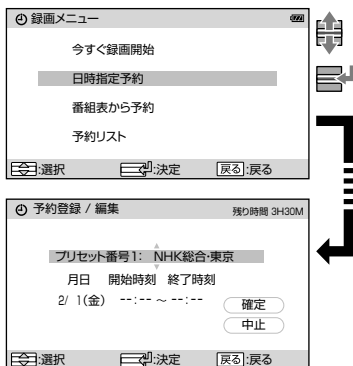
「日時指定予約」は1か月先までの番組を、放送局･日にち･時間の指定をすることで録画予約ができます。また「毎日」や「毎(水)」、「月～金」などを設定することで、繰り返して録画を行うことができます。
予約の件数は「番組表から予約」とあわせて、20件まで登録することができます。

1 **オプションボタンまたは戻る／ホームボタンを操作して、録画メニューを表示する。**

録画メニューの表示方法について詳しくは「録画メニューを画面に表示する」(30ページ)をご覧ください。

2 **録画メニューから「日時指定予約」を選び、ジョグレバーを押す。**

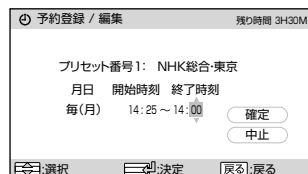
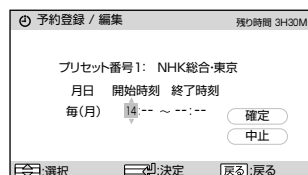
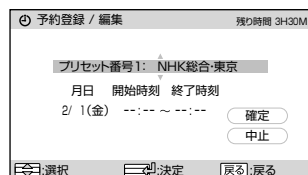
予約登録／編集の画面が表示されます。

ご注意

現在選択しているプリセットリストに登録が1つもない場合は、「プリセットリストに登録がありません。プリセットを登録してください。」と表示され、録画メニューに戻ります。

3 **ジョグレバーを上下に動かして放送局を選び、ジョグレバーを押す。**

放送局が決定され「月日」を設定する状態になります。

項目を決定するごとに次の項目を設定することができます。

前の項目に戻る場合は、戻る／ホームボタンを押してください。

「終了時刻」の「分」を設定すると「確定」にカーソルが移動します。

次のページにつづく ➡

項目	設定
放送局	現在選択しているプリセットリストに登録されている放送局から選択します。
月日	録画予約したい日付を設定します。日付は現在の日付を含む1か月内 から選ぶことができます。また設定した曜日に繰り返し録画を行うように設定することもできます。 今日 ⟷ 明日 ⟷ ……(1か月後)⟷ 毎(日)⟷ …… ⟷ 毎(土)⟷ 月-金 ⟷ 月-土 ⟷ 毎日 ⟷ 今日
開始時刻	開始時刻を設定します。
終了時刻	終了時刻を設定します。

4 予約内容を確認し、カーソルを「確定」に合わせ、ジョグレバーを押す。

「日時指定予約」の設定内容が登録され、録画メニューに戻ります。

「中止」を選択すると設定内容が取り消され、録画メニューに戻ります。

「日時指定予約」で繰り返し録画する

たとえば番組名「白い巨像」を「日時指定予約」から繰り返して録画するように設定した場合は、設定した番組を決められた曜日と時間で、繰り返して録画を行います。

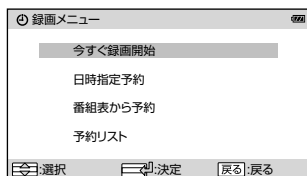
21:00	22:00	22:30
ドラマ「白い巨像」第1話	ニュース	
⋮		
ドラマ「白い巨像」第8話	ニュース	
ドラマ「白い巨像」第9話	ニュース	
ドラマ「白い巨像」第10話	ニュース	
ドラマ「白い巨像」最終話	ニュース	

ご注意

放送時間に変更があった場合は、予約した番組の一部が途切れたり、別の番組を録画することがあります。

EPG(電子番組表)から予約する –番組表から予約 –

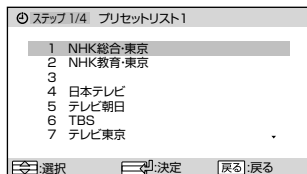
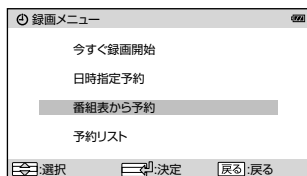
「番組表から予約」は、番組表から録画したい番組を選んで、簡単に録画予約の設定ができます。また「毎日」や「毎(水)」、「月〜金」などを設定することで、繰り返して録画を行うことができます。
予約の件数は「日時指定予約」とあわせて、20件まで登録することができます。
番組表の見かたについて詳しくは「EPG(電子番組表)表示 」(27ページ)をご覧ください。

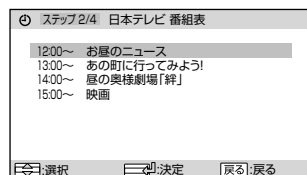
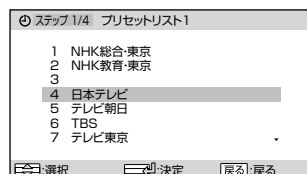
1 **オプションボタンまたは戻る／ホームボタンを操作して、録画メニューを表示する。**

録画メニューの表示方法について詳しくは「録画メニューを画面に表示する」(30ページ)をご覧ください。

2 **録画メニューから「番組表から予約」を選び、ジョグレバーを押す。**

現在選択されているプリセットリストが表示されます。

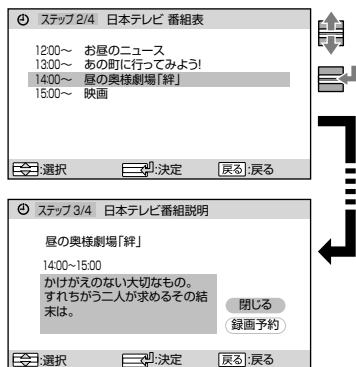
ご注意

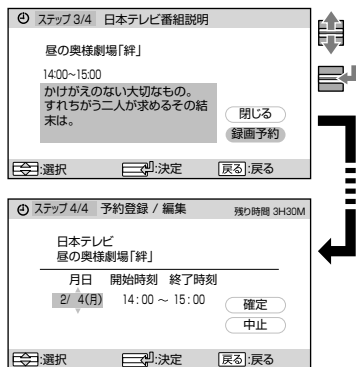
現在選択しているプリセットリストに登録が1つもない場合は、「プリセットリストに登録がありません。プリセットを登録してください。」と表示され、録画メニューに戻ります。

3 **ジョグレバーを上下に動かしてプリセットリストから放送局を選び、ジョグレバーを押す。**

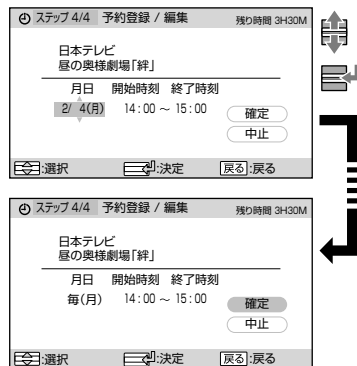
選択した放送局の受信を開始します。

電波が弱くワンセグ放送を受信できない場合は「放送波を受信できませんでした。電波状況の良い環境でご使用ください。」と表示されます。戻る／ホームボタンを押してプリセットリストに戻り、電波を受信できる場所に移動してからもう1度放送局を選択してください。

次のページにつづく ➡

4 **受信した番組表から予約したい番組を選び、ジョグレバーを押す。**

番組の詳細が表示されます。

5 **カーソルを「録画予約」に合わせ、ジョグレバーを押す。**

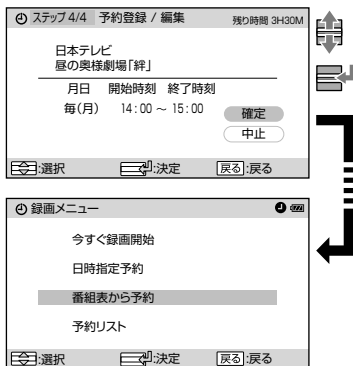
予約登録／編集画面が表示されます。

6 **「月日」の設定を選び、ジョグレバーを押す。**

録画する「月日」が設定され、カーソルが「確定」に移動します。

繰り返し録画の条件は録画予約をする月日の曜日によって異なります。

曜日	繰り返す条件
月曜から金曜	録画予約している曜日の繰り返しと、「月ー金」、「月ー土」、「毎日」が選択できます。たとえば月曜日に録画予約をしている場合は、「毎(月)」、「月ー金」、「月ー土」、「毎日」が選択できます。
土曜	「毎(土)」、「月ー土」、「毎日」が選択できます。
日曜	「毎(日)」、「毎日」が選択できます。

繰り返し録画について詳しくは、「番組追跡録画」(44ページ)をご覧ください。

7 **予約内容を確認し、カーソルを「確定」に合わせ、ジョグレバーを押す。**

「番組表から予約」の設定内容が登録され、録画メニューに戻ります。

「中止」を選択すると設定内容が取り消され、録画メニューに戻ります。

録画予約の確認・変更・取り消しをする
– 予約リスト–

予約リストの画面表示

1 **録画・重複マーク**

　　：　複数の予約が重なっている場合、優先順が下位の予約に表示されます。詳しくは「録画の優先順位について」の「予約が重なっているときは」(42ページ)をご覧ください。

●(赤)：　録画予約した内容で録画されているときに表示されます。

●(灰)：　録画不可
メモリー残量不足のため、予約された時間すべてを録画できない可能性があることを示します。録画可能にするには、録画済みのタイトルを消去して容量を空けてください。詳しくは「タイトルを消去する」(49ページ)をご覧ください。

2 **月日表示**

予約している番組の月日を表示します。繰り返し予約を設定した場合は、「毎日」「毎(水)」「月–金」などの繰り返す条件を表示します。

3 **予約している内容の一覧**

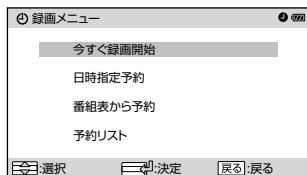
予約リストは、上から予約録画を実行する月日が近いタイトル順に表示されます。月日が同じ日付の場合は優先順位の高い順に表示されます。詳しくは「録画の優先順位について」(42ページ)をご覧ください。
「日時指定予約」で予約をした場合は、番組タイトルが表示されません。

4 **残り時間表示**

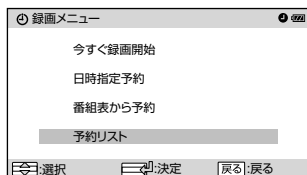
録画できる残り時間の目安を表示します。
残り時間が0H00Mになると予約録画をすることができなくなります。録画可能にするには、録画済みのタイトルを消去して容量を空けてください。詳しくは「タイトルを消去する」(49ページ)をご覧ください。

予約リストを表示する

予約リストは録画予約されている内容を一覧表示します。表示された予約リストから、予約の変更や消去、重複確認、優先順の変更をすることができます。

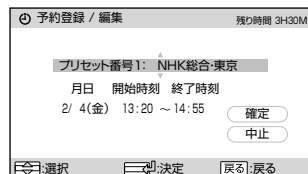
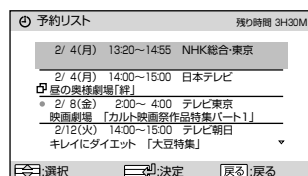
1 オプションボタンまたは戻る／ホームボタンを操作して、録画メニューを表示する。

録画メニューの表示方法について詳しくは「録画メニューを画面に表示する」（30ページ）をご覧ください。

2 録画メニューから「予約リスト」を選び、ジョグレバーを押す。

予約リストが表示されます。

–予約を確認･変更するには–

1 予約リストから確認･変更したい予約を選び、ジョグレバーを押す。

予約登録／編集の画面が表示され、予約の内容を確認することができます。

予約の内容を変更する場合はステップ**2**の操作をしてください。

オプションボタンを押し、表示されたオプションメニューから「予約内容編集」を選択し、予約登録／編集の画面を表示することもできます。

ご注意

予約方法によって予約登録／編集の画面表示が異なります。

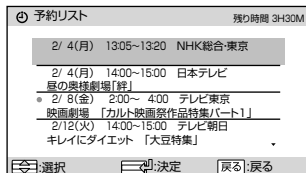
次のページにつづく

2 **ジョグレバーを操作して予約内容を変更する。**

「日時指定予約」で予約した内容を変更する場合について詳しくは、「日時を指定して予約する」のステップ**3**（33ページ）をご覧ください。

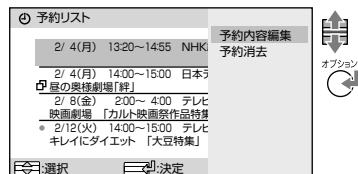
「番組表から予約」で予約した内容を変更する場合について詳しくは、「EPG（電子番組表）から予約する」のステップ**6**（36ページ）をご覧ください。

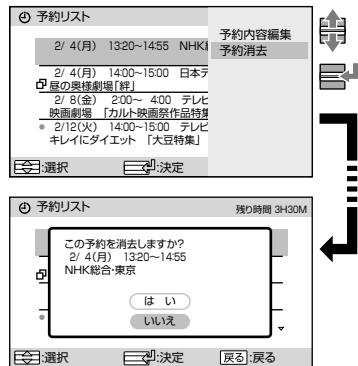
3 **変更内容を確認し、カーソルを「確定」に合わせ、ジョグレバーを押す。**

予約録画の変更内容が登録され、予約リストに戻ります。

「中止」を選択すると変更内容が取り消され、予約リストに戻ります。

–予約を取り消すには–

1 **予約リストから取り消したい予約を選び、オプションボタンを押す。**

オプションメニューが表示されます。

2 **オプションメニューから「予約消去」を選び、ジョグレバーを押す。**

画面に予約消去の確認が表示されます。

3 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

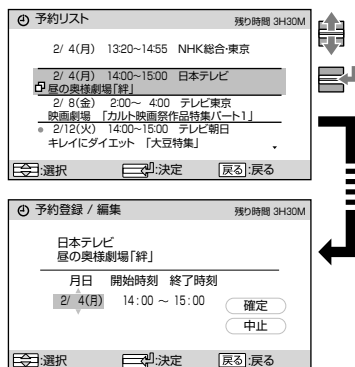
「はい」：選択した予約を消去します。消去が終了すると予約リスト画面が表示されます。すべての予約がなくなった場合は録画メニューに戻ります。

「いいえ」：選択した予約の消去が中止され、予約リスト画面に戻ります。

–録画の優先順位を変更するには–

録画の予約が重複しているときは、優先順位が下位の予約に が表示されます。
本機では最新の予約が最優先となりますので、 の表示がある予約を最優先にする場合は、再度予約の登録をします。

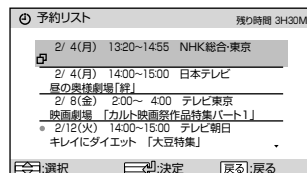
1 予約リストから優先順位を最優先する予約を選び、ジョグレバーを押す。

予約登録／編集の画面が表示されます。

2 予約登録／編集の画面内容を確認する。

「日時指定予約」で予約した内容について詳しくは、「日時を指定して予約する」(33ページ)のステップ**3**をご覧ください。

「番組表から予約」で予約した内容について詳しくは、「EPG(電子番組表)から予約する」のステップ**6**(36ページ)をご覧ください。

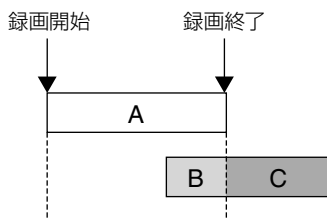
3 カーソルを「確定」に合わせ、ジョグレバーを押す。

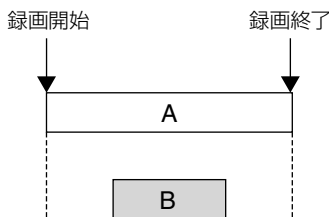
優先順位が変更され、予約リストに戻ります。

「中止」を選択すると優先順位の変更が中止され、予約リストに戻ります。

録画の優先順位について

本機では、録画予約の登録が新しいものから順番に、録画の優先順位が高くなるように設定されています。予約が重なった場合、優先順位の高いものが録画され、低いものは録画されない場合や、途中からまたは途中までしか録画されないということが起こります。
また、「今すぐ録画開始」で録画中のときは、すべての予約録画よりも高い優先順位で録画されます。
録画の優先順位について詳しくは、以下の例を参考にしてください。

「今すぐ録画開始」での録画と予約録画が重なるときは

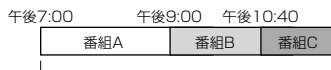
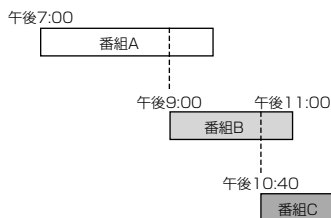
「今すぐ録画開始」で録画中に予約録画の開始時刻となった場合は、「今すぐ録画開始」での録画を停止するまで予約録画は開始されません。

A:「今すぐ録画開始」での録画部分
B:予約録画の未録画部分
C:予約録画の録画部分

「今すぐ録画開始」で録画中に予約録画の終了時刻を過ぎた場合は、予約した番組は録画されません。

A:「今すぐ録画開始」での録画部分
B:予約録画の未録画部分

予約録画を実行中に「今すぐ録画開始」の操作をした場合は、予約録画が優先されます。録画中の予約録画を停止してから「今すぐ録画開始」の操作をしてください。

予約が重なっているときは

予約リストを表示すると予約の重複を確認することができます。新たに登録された予約と重複し、一部またはすべてが録画されないものには、予約重複マーク がつきます。
予約が重複している場合は、録画予約の登録が新しいものから優先されて録画をします。

例:番組[A]、[B]、[C]の順に予約した場合(番組[C]の優先順位が一番高い)

例:番組[A]、[C]、[B]の順に予約した場合(番組[B]の優先順位が一番高い)

スポーツ番組の放送時間延長など放送時間の変更にあわせて録画時間を変更する（スポーツ延長対応）

本機では「番組表から予約」で録画予約された場合に、スポーツ中継などの放送時間延長により、予約した番組の放送時間が変わる可能性があるときは、番組表データから検出された延長時間分を自動的に録画します。
また番組の途中で臨時ニュースによる番組の変更などがあり放送時間が変更になっても、自動で予約の開始時刻と終了時刻を変更して予約した番組の録り逃しを防ぎます。

番組延長に対応

予約している番組が延長になった場合、予約の終了時刻を延長時間に合わせて変更します。

番組短縮に対応

予約している番組が短縮になった場合、予約の終了時刻を短縮時間に合わせて変更します。

番組の中断に対応

予約している番組の放送中に臨時番組が放送される場合、録画を中断せずに番組終了時刻変更の有無に合わせて予約の終了時刻を変更します。

終了時刻が変更されない場合

終了時刻が延長される場合

番組の繰り下げに対応

予約している番組の前に放送していた番組が延長となった場合、予約の開始時刻と終了時刻を繰り下げ時間に合わせて変更します。

番組割り込みに対応

2つの番組にまたがり臨時番組が放送される場合、番組の開始時刻または終了時刻の変更に合わせて、予約の時刻を修正します。

ご注意

- 本機能はEPG(電子番組表)データを読み取って自動的に働く機能です。設定などの必要はありません。
- 「日時指定予約」から予約をした場合は、放送時間の変更に対応しません。
- 受信しているEPG（電子番組表）で放送時間の変更がない場合は、録画予約の開始時刻または終了時刻の変更に対応できません。
- 録画予約している番組の放送開始時刻が、設定している予約録画開始時刻よりも早い時刻に変更になった場合は、録画開始時刻の変更に対応できません。
- 予約録画の開始1分前までに番組表から開始時刻の変更が確認できなかった場合は、録画の開始時刻は変更されません。
- 予約録画の終了1分前までに番組表から終了時刻の変更が確認できなかった場合は、録画の終了時刻は変更されません。

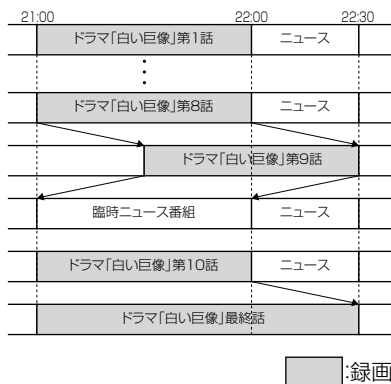
ワンセグテレビを録画する

連続ドラマの最終回放送時間延長など放送時間の変更にあわせて録画時間を変更する（番組追跡録画）

連続ドラマなどの番組を毎回録画予約しても、最終回の放送時間だけが違うと番組を録り逃がすことがあります。本機では、「番組表から予約」で繰り返して録画をするように設定すると、番組表データから読み取った番組名を追跡して自動的に録画予約の開始時刻または終了時刻を修正するため、放送時間が変更になっても、逃がさず録画することができます。

「番組表から予約」で繰り返し録画する

たとえば番組名「白い巨像」を「番組表から予約」で、繰り返して録画するように設定した場合は、EPG（電子番組表）から番組名を検索して、番組追跡録画をして行きます。

ご注意

- 本機能はEPG（電子番組表）データを読み取って自動的に働く機能です。設定などの必要はありません。
- 受信しているEPG（電子番組表）で放送時間の変更がない場合は、録画予約の開始時刻または終了時刻の変更に対応できません。
- 本機能は独自に開発した番組名判別方法を用いて番組名を判別しています。以下の場合には、設定している録画予約と同じ時間に放送される別の番組を録画したり、放送時間の延長に対応できないなど、正しく録画ができない場合があります。
  - 録画予約した番組の放送局に類似した番組名がある場合。
  - 番組名に記号や数字、スペースが多く含まれている場合。
  - 番組名の先頭に異なる文字が追加される場合。
  - 本機が番組名を正しく認識できない場合。
- 録画予約している番組の放送開始時刻が、設定している予約録画開始時刻よりも早い時刻に変更になった場合は、録画開始時刻の変更に対応できません。
- 予約録画の開始1分前までに番組表から開始時刻の変更が確認できなかった場合は、録画の開始時刻は変更されません。
- 予約録画の終了1分前までに番組表から終了時刻の変更が確認できなかった場合は、録画の終了時刻は変更されません。

ご注意

「スポーツ延長対応」（43ページ）、「番組追跡録画」（44ページ）の機能が働いて他の予約録画と重複した場合は、正しく録画ができない場合があります。

ワンセグビデオを見る

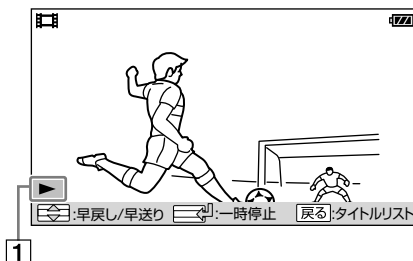
タイトルリストの画面表示

1 **タイトル状態表示**
録画が正常に行なわれなかった場合は、ℹ マークが表示されます。

2 **タイトルリスト**
録画したタイトルを表示します。

3 **タイトル数表示**

4 **残り時間表示**
録画できる残り時間の目安を表示します。

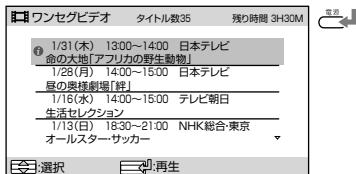
タイトル再生時の画面表示

1 **動作状態表示**
タイトルの再生や早送りなどの状態を表示します。

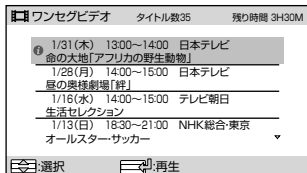
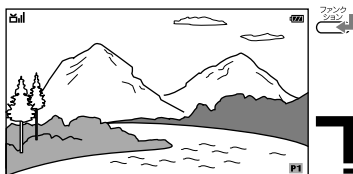
ワンセグビデオを見る

録画したタイトルを再生する

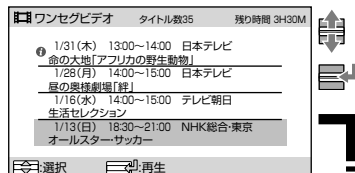
「今すぐ録画」や「日時指定予約」、「番組表から予約」で録画したワンセグビデオを再生して楽しむことができます。

1 **電源ボタンを押して電源を入れる。**

前回電源を切ったときの機能が立ち上がります。

前回ワンセグビデオを見ていたときはステップ**3**から操作をしてください。

2 **ファンクションボタンを数回押してワンセグビデオに切り換える。**

録画したタイトルがない場合は「タイトルがありません」と表示されます。

3 **タイトルリストから再生したいタイトルを選び、ジョグレバーを押す。**

タイトルの再生が始まります。

選択したタイトルを再生したことがある場合は、前回再生を停止したところから再生します。

ヒント

本機を充電スタンドに接続することで、充電スタンドのスピーカーからも音声を楽しむことができます。詳しくは「充電スタンドのスピーカーで楽しむ」(65ページ)をご覧ください。

ご注意

電波の受信状況が良くない状態で録画されたタイトルを再生すると、受信できなかった部分の画像や音声が止まったり乱れたりする場合があります。
また、電波の受信状況が良好な状態で録画されていても、再生中に画像や音声が止まったり乱れたりする場合がありますが、タイトルは正しく録画されています。早戻しなどの操作をしてもう一度再生をしてください。

再生中のジョグレバー操作について

操作	動作状態
早送り 再生	►×1.3： 約1.3倍で音声付き早見再生 ►►1： 約10倍で早送り再生 ►►2： 約30倍で早送り再生 ►►3： 約120倍で早送り再生
早戻し 再生	◄◄1： 約10倍で早戻し再生 ◄◄2： 約30倍で早戻し再生 ◄◄3： 約120倍で早戻し再生
一時停止	❚❚： 再生を一時停止

早送り再生

再生中にジョグレバーを上に動かすごとに、4段階で早送り再生をします。
早送り再生中にジョグレバーを押すと再生に戻り、ジョグレバーを下に動かすと早戻し再生に変わります。

早戻し再生

再生中にジョグレバーを下に動かすごとに、3段階で早戻し再生をします。
早戻し再生中にジョグレバーを押すと再生に戻り、ジョグレバーを上に動かすと早送り再生に変わります。

一時停止

再生中にジョグレバーを押すと一時停止になります。もう1度ジョグレバーを押すと再生が始まります。

停止

再生中に戻る／ホームボタンを押すと再生を停止してタイトルリストに戻ります。

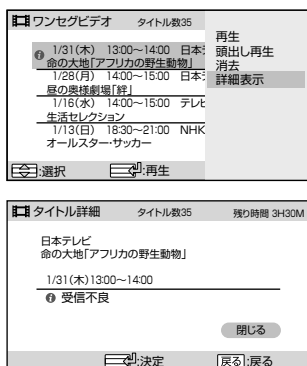
タイトルの詳細を確認する

録画されたタイトルの番組名や録画日時、録画した時間の目安などを確認することができます。
また録画が正常に行なわれなかった場合は、ⓘマークと録画状態についての内容が表示されます。

1 **タイトルリストから詳細を確認したいタイトル選び、オプションボタンを押す。**

オプションメニューが表示されます。

2 **オプションメニューから「詳細表示」を選び、ジョグレバーを押す。**

タイトルの詳細が表示されます。

ジョグレバーを押すとタイトルリストに戻ります。

録画状態について

録画が正常に終了しなかった場合は、タイトルリストにⓘマークが表示され、タイトル詳細の画面で内容を確認することができます。

ⓘ 受信不良

- ワンセグ放送の受信状態が悪く録画が途切れた。
- ワンセグ放送の受信状態が悪く録画できなかった。

ⓘ 電池残量不足

- 電池残量不足状態になり録画が中断された。
- 電池残量不足状態になり録画の開始時刻が遅れた、または録画できなかった。

ⓘ 予約重複

- 予約録画が重複していたため録画が中止された。
- 予約録画と「今すぐ録画」が重なったために録画の開始時刻が遅れた、または録画を開始できなかった。

ⓘ メモリー残量不足

- メモリー残量不足のため録画が中断された。
- メモリー残量不足のため録画の開始時刻が遅れた、または録画できなかった。

ⓘ 放送局違い

- 録画予約を実行した際に、予約を登録したときのプリセット番号または地域が異なり、指定した放送局と異なった放送局で録画した。

ⓘ 時計ずれ

- セット内蔵時計の日時がずれていたために録画の開始が遅れた、または録画できなかった。

ⓘ その他

- 「番組表から予約」で登録した番組と実際に録画した番組が異なっていた。
- 上記以外の理由により正しく録画を開始できなかった。

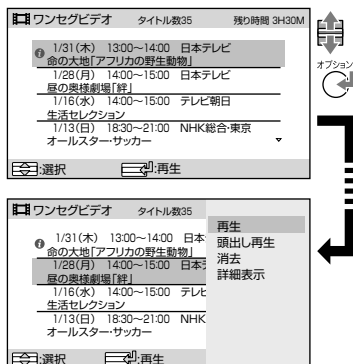
タイトルを消去する

録画したワンセグビデオから不要なタイトルを選択し、消去することができます。

1 タイトルリストから消去したいタイトルを選び、オプションボタンを押す。

オプションメニューが表示されます。

2 オプションメニューから「消去」を選び、ジョグレバーを押す。

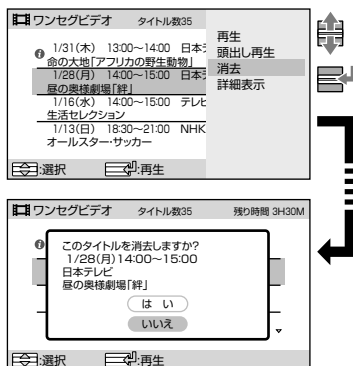
画面にタイトル消去の確認が表示されます。

3 「はい」または「いいえ」を選択する。

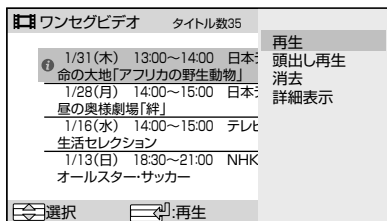
「はい」: 選択したタイトルを消去します。
タイトルの消去が終了するとタイトルリスト画面が表示されます。

「いいえ」: 選択したタイトルの消去を中止して、タイトルリスト画面が表示されます。

すべてのタイトルがなくなった場合はタイトルリスト画面に「タイトルがありません。」と表示されます。戻る／ホームボタンを2秒以上押し続けるとホームメニューに戻ります。

ご注意

誤って消去したタイトルを復元することはできません。

タイトル閲覧中にオプションボタンでできること

タイトルリスト画面でオプションボタンを押すと、タイトル閲覧中に操作できる項目がオプションメニューに表示されます。

項目	できること
再生	再生を停止したところから再生します。
頭出し再生	タイトルの始めから再生します。 初めて再生するタイトルには表示されません。
消去	タイトルを消去します(49ページ)。
詳細表示	タイトルの詳細を表示します(48ページ)。

オプションメニューから設定変更する場合の手順例は「オプションメニューの操作方法」(28ページ)をご覧ください。各種設定について詳しくは、表にある参照ページをご覧ください。

再生中にオプションボタンでできること

再生画面でオプションボタンを押すと、再生中に操作できる項目と設定を変更できる項目がオプションメニューに表示されます。

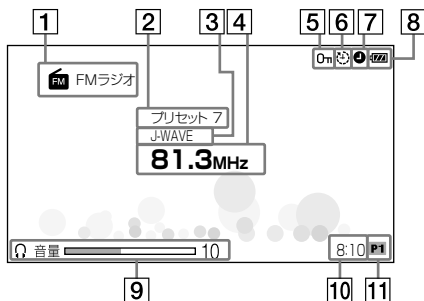
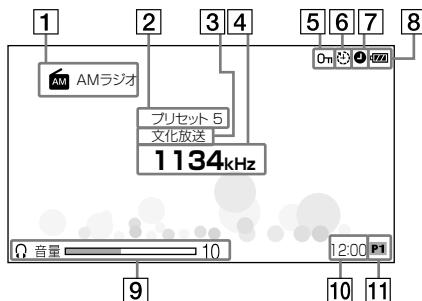
項目	できること
頭出し再生	タイトルの始めから再生します。
タイトルリストに戻る	タイトルリストに戻ります。
消去	タイトルを消去します(49ページ)。
字幕表示	字幕の表示を「切」、「字幕1」、「字幕2」から選びます(71ページ)。
画面モード	画面の表示を「ノーマル」、「フル」、「消画」から選びます(71ページ)。
画面の明るさ	画面の明るさを5段階で調節します(70ページ)。
画質モード	画質を「ノーマル」、「シャープ」、「ダイナミック」から選びます(72ページ)。
音質モード	音質を「「低音」強調」や「「高音」強調」、「サラウンド効果」から項目を選び、「入」「切」することで、映像に合わせた臨場感を楽しむことができます(72ページ)。
その他設定	ワンセグビデオ設定(71ページ)または共通設定(70ページ)の項目を表示します。

オプションメニューから設定を変更する場合の手順例は「オプションメニューの操作方法」(28ページ)をご覧ください。各種設定について詳しくは、表にある参照ページをご覧ください。

FM/AMラジオを聞く

ラジオ受信時の画面表示

ラジオ受信時の画面表示は、最後の操作から約3秒後に消灯します。

FMラジオ受信時

AMラジオ受信時

1 **バンド**
現在選択されているバンドを表示します。

2 **プリセット番号**
現在選択されているプリセット番号を表示します。

3 **放送局名**
放送局名を表示します。

4 **周波数**
現在受信している周波数が表示されます。

5 **ホールド**
ホールドが設定されていると表示されます。

6 **オートオフ**
オートオフが設定されていると表示されます。

7 **予約録画待機**
ワンセグテレビの録画予約が設定されていると表示されます。

8 **電池残量**
電池の残量や充電状態を表示します。

9 **音量**
音量操作をすると、お聞きになっているスピーカー(🔈)またはヘッドホン(🎧)の音量を表示します。
音量操作や🎧/🔈切り換えスイッチの操作が終わると、約3秒後に表示が消えます。
受信中は音量操作をしても画面に表示されません。

10 **時計**
時刻を表示します。

11 **プリセットリスト**
現在選択されているプリセットリストを表示します。

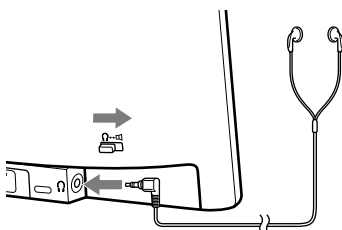
ラジオ放送を受信する

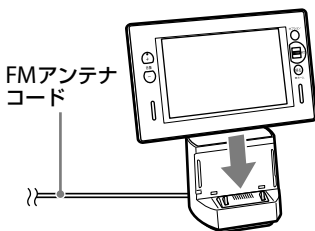
本機ではラジオ受信中に最後の操作から約3秒たつと、画面が自動的に消灯して充電式電池の消耗を防ぎます。

1 FMアンテナを準備する。

AMラジオを聞く場合は、FMアンテナを準備する必要はありません。
ステップ**2**から操作をしてください。

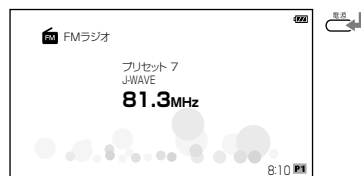
本体のみでFMラジオを受信する場合

付属のヘッドホンがFMアンテナの役割をします。
スピーカーで聞くときもヘッドホンを接続してください。
本機のスピーカーで聞く場合は🎧/🔈切り換えスイッチを🔈に切り換えます。

充電スタンドにのせてFMラジオを受信する場合

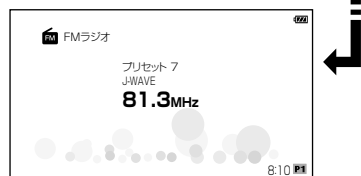
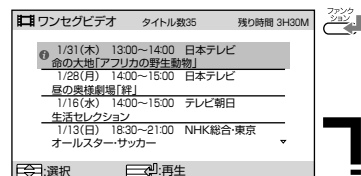
充電スタンドのFMアンテナコードをいっぱいに伸ばし、FM放送を受信しやすい方向へ調節してください。

ヒント

ヘッドホンを接続した状態で充電スタンドに接続した場合は、充電スタンドのFMアンテナで受信をします。

2 電源ボタンを押して電源を入れる。

前回電源を切ったときの機能が立ち上がります。

前回FMラジオまたはAMラジオを聞いていたときはステップ**4**から操作をしてください。

3 ファンクションボタンを数回押してFMラジオまたはAMラジオに切り換える。

FMラジオまたはAMラジオに切り換わると、最後に聞いていた放送局を受信します。

4 ジョグレバーを上下に動かして放送局を選局する。

選んだ放送局の受信を始めます。

ヒント

- ラジオ放送を受信中にジョグレバーを2秒以上押し続けると、受信中の放送局をプリセットリストに登録することができます。詳しくは「ラジオ設定」の「受信中の放送局を登録する」(79ページ)をご覧ください。
- ラジオの操作中に画面表示されているときは、音声は聞こえません。
- 最後の操作から約3秒たつと画面が消え、音声が聞こえます。

5 音量ボタンで音量を調節する。

音量を調節しているときは、画面表示されません。

ヒント

本機を充電スタンドに接続することで、充電スタンドのスピーカーからも音声を楽しむことができます。詳しくは「充電スタンドのスピーカーで楽しむ」(65ページ)をご覧ください。

ラジオの選局方法

ラジオの選局方法は「リスト選局」、「プリセット選局」、「マニュアル選局」の3種類があります。
「プリセット選局」と「マニュアル選局」はお好みに合わせて切り換えることができます。
選局方法の切り換えかたについて詳しくは、「ラジオ設定」の「選局方法を切り換える」(77ページ)をご覧ください。

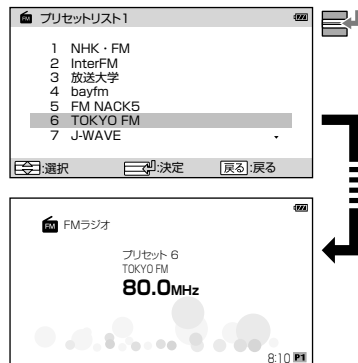
ーリスト選局ー

画面に表示されたプリセットリストから、お好みの放送局を選局します。

1 ジョグレバーを押す。

プリセットリストが表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かす。

聞きたい放送局にカーソルを合わせます。

3 ジョグレバーを押して決定する。

決定した放送局の受信を開始します。

FM/AMラジオを聞く

次のページにつづく ➡

－プリセット選局－

ジョグレバーを上下に動かして、プリセットリストに登録されている放送局を1局ずつ送って選局することができます。
ジョグレバーを上に動かすとプリセット番号の小さい放送局を、下へ動かすとプリセット番号の大きい放送局を選局します。

ヒント

工場出荷時では「プリセット選局」に設定されています。

－マニュアル選局－

ジョグレバーを上下に動かして1ステップずつ周波数を送ることができます（FMでは0.1 MHz、AMでは9 kHz）。
ジョグレバーを上へ動かすと大きい周波数側に、下へ動かすと小さい周波数側に送られます。

ヒント

マニュアル選局で選局する場合は、選局方法を「マニュアル」に設定する必要があります。詳しくは「ラジオ設定」の「選局方法を切り換える」（77ページ）をご覧ください。

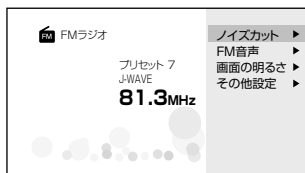
ヒント

- プリセットリストに登録されている放送局は、お好みに合わせて変更することができます。詳しくは「ラジオ設定」（77 ～ 80ページ）をご覧ください。
- プリセット選局で選局する場合は、選局方法を「プリセット」に設定する必要があります。詳しくは「ラジオ設定」の「選局方法を切り換える」（77ページ）をご覧ください。

ご注意

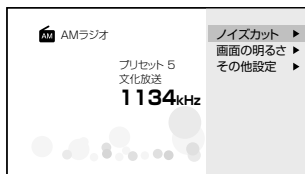
- リスト選局およびプリセット選局時は放送局の登録されていないプリセット番号は選べません。
- 現在選択されているプリセットリストに放送局が1つも登録されていない場合、リスト選局またはプリセット選局の操作をすると、画面に「プリセットリストに登録がありません。」と表示されます。

FMラジオを聞いているときにオプションボタンでできること

FMラジオを聞いているときにオプションボタンを押すと、FMラジオを聞いているときに設定を変更できる項目がオプションメニューに表示されます。

項目	できること
ノイズカット	ノイズを除去して音声を聞き取りやすくします(77ページ)。
FM音声	音声を「ステレオ」、「モノ」から選びます(77ページ)。
画面の明るさ	画面の明るさを５段階で調節します(70ページ)。
その他設定	ラジオ設定(77ページ)または共通設定(70ページ)の項目を表示します。

オプションメニューから設定を変更する場合の手順例は「オプションメニューの操作方法」(28ページ)をご覧ください。各種設定について詳しくは、表にある参照ページをご覧ください。

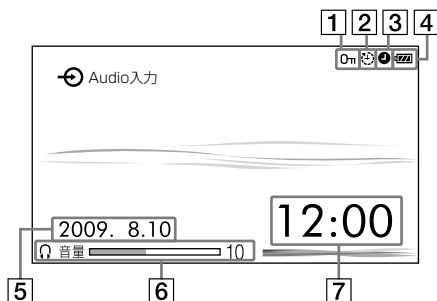
AMラジオを聞いているときにオプションボタンでできること

AMラジオを聞いているときにオプションボタンを押すと、AMラジオを聞いているときに設定を変更できる項目がオプションメニューに表示されます。

項目	できること
ノイズカット	ノイズを除去して音声を聞き取りやすくします(77ページ)。
画面の明るさ	画面の明るさを5段階で調節します(70ページ)。
その他設定	ラジオ設定(77ページ)または共通設定(70ページ)の項目を表示します。

オプションメニューから設定を変更する場合の手順例は「オプションメニューの操作方法」(28ページ)をご覧ください。各種設定について詳しくは、表にある参照ページをご覧ください。

Audio入力で音楽などを聞く

Audio入力時の画面表示

Audio入力時の画面は、最後の操作から約1分後に画面の明るさが「1」になります。

1 **ホールド**
ホールドが設定されていると表示されます。

2 **オートオフ**
オートオフが設定されていると表示されます。

3 **予約録画待機**
ワンセグの録画予約が設定されていると表示されます。

4 **電池残量**
電池の残量や充電状態を表示します。

5 **日付**

6 **音量**
音量操作をすると、お聞きになっているスピーカー(🔈)またはヘッドホン(🎧)の音量を表示します。
音量操作や🎧/🔈切り換えスイッチの操作が終わると、約3秒後に表示が消えます。

7 **時計**
時刻を表示します。

音楽などを聞く

付属の接続コードを使いウォークマン®*やミュージックプレーヤーなどを充電スタンドに接続することで、本機や充電スタンドのスピーカーから音楽などを楽しむことができます。

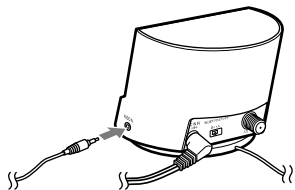
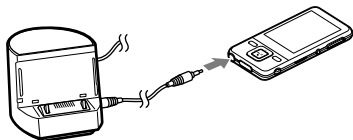
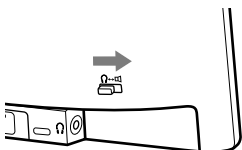
* “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

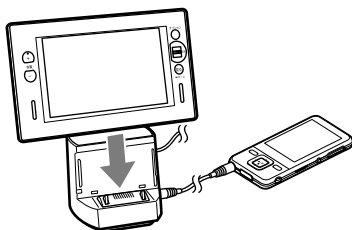
1 **充電スタンドに付属のACパワーアダプターを接続する。**

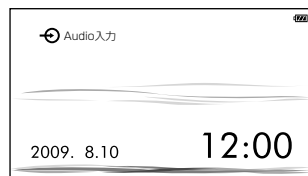
2 **付属のACパワーアダプターを、電源コンセントに接続する。**

ヒント

ACパワーアダプターを充電スタンドに接続しない場合は本体のスピーカーからのみ音声が聞こえます。

3 **付属の接続コードを充電スタンドのAUDIO IN端子に接続する。**

4 **接続コードをミュージックプレーヤーのヘッドホン端子に接続する。**

5 **本機の🎧/🔈切り換えスイッチを🔈に切り換える。**

6 **本機の電源を切り、充電スタンドにのせる。**

本機と充電スタンドが確実に接続されるように、本機を最後まで下に押してください。

7 **本機の電源ボタンを押して電源を入れる。**

前回電源を切ったときの機能が立ち上がります。

前回Audio入力を選択していたときはステップ**9**から操作してください。

Audio入力で音楽などを聞く

次のページにつづく ➡

8 ファンクションボタンを数回押して、Audio入力に切り換える。

9 接続したミュージックプレーヤーの電源を入れ、音楽などを再生する。

10 ミュージックプレーヤーの音量を調節する。

11 本機の音量ボタンで音量を調節する。

ヒント

より良い音を楽しむためには、接続したミュージックプレーヤーの音量を上げたのち、本機の音量を調節してください。

ご注意

- ウォークマン®などのバスブースト機能は解除してください。ひずみの原因になることがあります。
- Audio入力にはオプションメニューがありません。
- 接続したミュージックプレーヤーの出力端子がモノラルジャックの場合は、本機の右側スピーカーから音が出ない場合があります。
- 接続したミュージックプレーヤーの出力端子がLINE OUT端子の場合は、ひずみが発生する場合があります。音がひずんだ場合は、ヘッドホンジャックに接続してください。

日時の表示について

Audio入力の画面は消灯しませんので、本機を置き時計としてご使用いただけます。表示する日時は、ワンセグ放送を受信することで自動的に調整をしています。いつでも正確な日時を知ることができます。

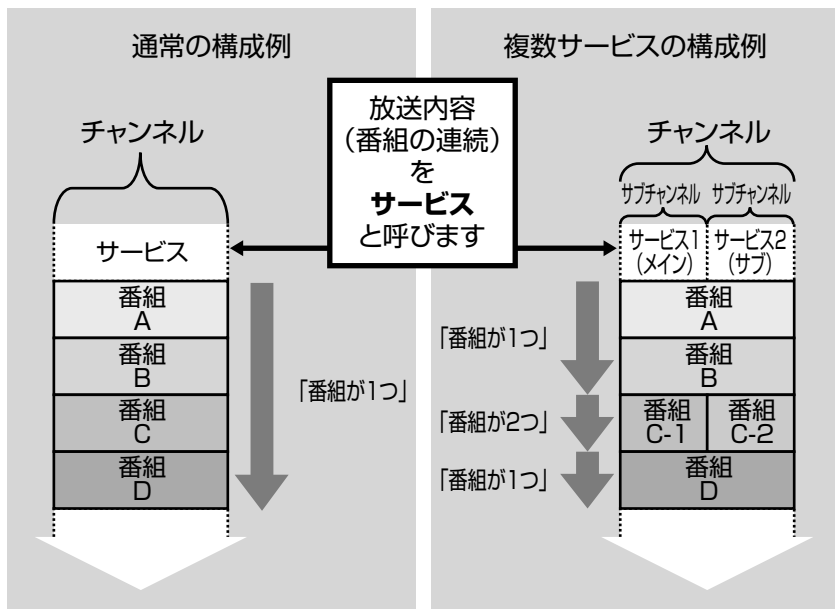
ご注意

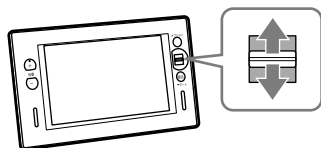
置時計として使用する場合は接続コードを充電スタンドからはずしてご使用ください。ノイズが発生する原因となる場合があります。

複数サービスに対応

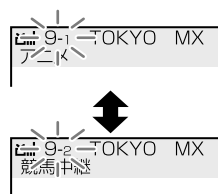
複数サービスとは

ワンセグ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送することができます。たとえばスポーツ中継が延長したときに、1つのサブチャンネルでは予定の番組を時間通りに放送し、もう1つのサブチャンネルでは延長となったスポーツ中継を引き続き放送することができます。
本機では特別な設定をすることなく、複数サービスで放送される番組や番組表をお楽しみいただけるように対応しています。

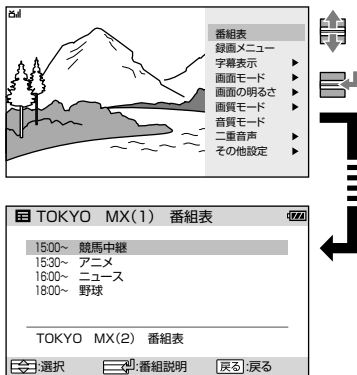
次のページにつづく

複数サービスを受信するには

番組が複数になっている場合、ジョグレバーを上下に動かして複数サービスの番組を選局することができます。
その場合のプリセット番号やチャンネル番号の表示は以下のようになります。
（例）　プリセット番号：『9-1』あるいは『9-2』
　　　　チャンネル番号：『20-1ch』あるいは『20-2ch』

ご注意

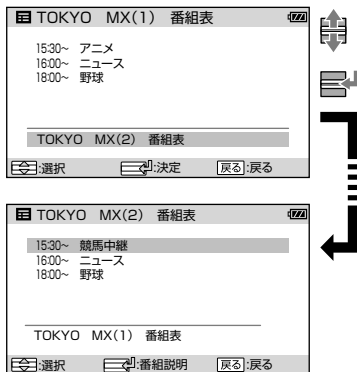
- 本機はファンクション切り換えやチャンネル切り換えなどで受信が開始されたとき、放送波に含まれる情報を元に番組が複数になっていることを判断しています。正しく複数サービスを受信するには、ジョグレバーを動かして他のチャンネルに一度切り換えたのち、再度希望のチャンネルに合わせて受信し直してください。
- 複数サービスを行なっている放送局をプリセット登録する場合、1つの放送局として登録されます。個々のサービスごとに登録することはできません。
- ファンクションの切り換えや、電源を入れ直すなどワンセグの受信が改めて行なわれる場合、本機は複数サービスに関する情報を更新します。このような場合には、まずメインのサービス側の番組を受信するので、ジョグレバーを上下に動かして改めて希望するサービスの番組を選局してください。

受信例

複数サービスのEPG（電子番組表）表示

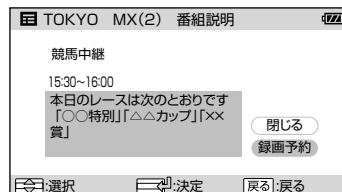
番組表を表示する

1 **オプションメニューの「番組表」を選択する。**

複数サービス受信時の番組表（EPG）は、まず現在受信している番組側のサービス内容が表示されます。

ほかのサービス側の番組表を表示するには

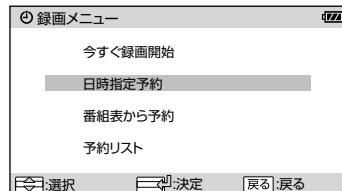
1 **番組表の下にでる選択肢にカーソルを合わせてジョグレバーを押す。**

複数サービス受信時では、番組が複数に分かれている場合や分かれていない場合にかかわらず、各サービスの番組表を表示することができます。

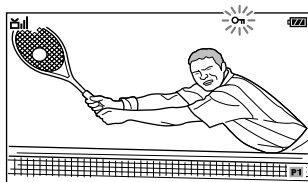
複数サービスの録画予約について

右図のような場合に、番組2や番組4を録画予約するには、サービス2(サブ)側の番組表を表示させたのち、「EPG(電子番組表)表示」のステップ**3**(27ページ)を参照のうえ、該当する番組説明を表示して、録画予約の操作をしてください。

ご注意

録画メニューの「日時指定予約」では、予約設定時に録画の対象としてプリセットされた放送局を指定します。この場合はサービス1(メイン)側の番組が録画予約されるので、右図の番組2や番組4を録画予約することはできません。

複数サービスのイメージ図

サービス1(メイン)	サービス2(サブ)
番組A	
番組B	
番組1	番組2
番組3	番組4
番組C	

誤操作を防ぐ −ホールド機能−

ホールドスイッチを矢印の方向に動かすと、画面に「o━┰」が点灯し、すべてのボタン操作ができなくなります。不用意に電源が入ったり、受信局が切り換わるなどの誤操作を防ぐことができます。

電源が切れているときにホールドが掛かっている場合は、電源ボタンを押すとインジケーターが点滅して、ホールドが掛かっていることを知らせます。

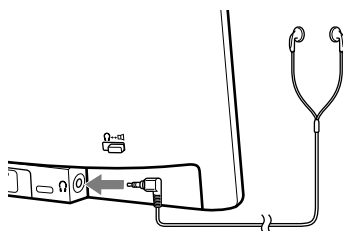
ホールド機能を解除する

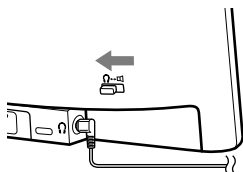
ホールドスイッチを矢印と反対の方向に動かすと画面の「o━┰」が消え、ホールド機能が解除されます。

ヘッドホンで楽しむ

公共施設内や通勤時など、スピーカーで音声を聞けない場所では、付属のヘッドホンを接続して音声を楽しむことができます。

1 ヘッドホンをヘッドホン端子に接続する。

2 ヘッドホン/スピーカー切り換えスイッチをヘッドホンに切り換える。

静電気に関するご注意

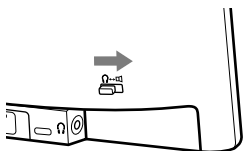
空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、ヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

充電スタンドのスピーカーで楽しむ

本機のスピーカーと充電スタンドのスピーカーを併用することで、ワンセグやラジオの音声、接続したミュージックプレーヤーの音楽などを、本機のみの場合よりも、バランスの取れた大きな音で楽しむことができます。

1 充電スタンドに付属のACパワーアダプターを接続する。

2 付属のACパワーアダプターを、電源コンセントに接続する。

ACパワーアダプターを充電スタンドに接続しない場合は本体のスピーカーからのみ音声が聞こえます。

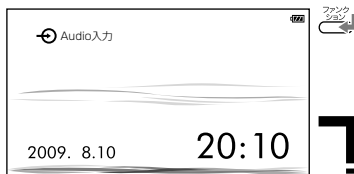
3 本機の🎧/🔈切り換えスイッチを🔈に切り換える。

4 本機の電源を切り、充電スタンドにのせる。

本機と充電スタンドが確実に接続されるように、本機を最後まで下に押してください。

5 電源ボタンを押して電源を入れる。

前回電源を切ったときの機能が立ち上がります。

6 ファンクションボタンを数回押して、ファンクションを切り換える。

ワンセグやラジオを選択すると受信した放送の音声が聞こえてきます。

ワンセグやラジオを選択すると受信した放送の音声が聞こえてきます。

Audio入力を選択した場合は、接続したミュージックプレーヤーを再生してください。

ヒント

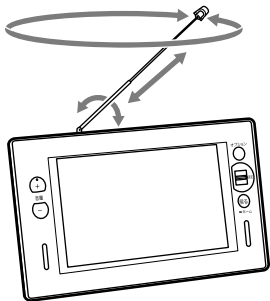
- ワンセグテレビの操作について詳しくは「ワンセグテレビを見る」(21ページ)をご覧ください。
- ワンセグビデオの操作について詳しくは「ワンセグビデオを見る」(45ページ)をご覧ください。
- FM/AMラジオの操作について詳しくは「FM/AMラジオを聞く」(52ページ)をご覧ください。
- Audio入力の操作について詳しくは「Audio入力で音楽などを聞く」(58ページ)をご覧ください。

受信状態を良くする

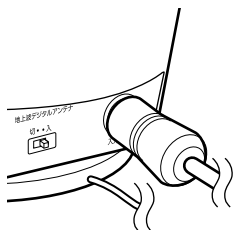
室内や電車の中などでは電波が弱く、うまく受信することができない場合があります。このようなときは、受信したい放送に合わせてアンテナを調節してみてください。
本機のそばに携帯電話などの電波を発信する機器があると、雑音が入る場合があります。携帯電話などの電源を切るか、本機から離してみてください。

ワンセグ放送の場合

ホイップアンテナ

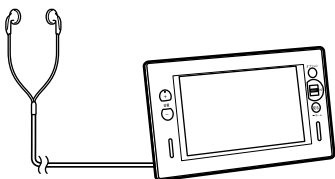
ホイップアンテナを受信状態が最も良くなるように角度を調節します。
ホイップアンテナの角度を調節するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ちながら過剰な力を加えたり、無理に引き伸ばしたり、倒したりすると、破損する場合があります。
電波塔の近くなどでは、ホイップアンテナを縮めると受信状態が良くなる場合があります。

充電スタンド

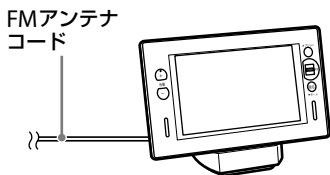
充電スタンドのアンテナ切り換えスイッチが「入」に切り換わっているか確認してください。
「入」に切り換えてもワンセグ放送を受信できない場合は、アンテナの受信状態やアンテナコードが断線していないかを確認してください。

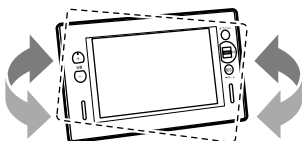
ご注意

充電スタンドのUHFアンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続しない場合は、アンテナ切り換えスイッチを「切」にしてください。「入」になっているとホイップアンテナでワンセグを受信できない場合があります。

FM放送の場合

ヘッドホンを接続しているときは

付属のヘッドホンを接続すると、ヘッドホンのコードがアンテナとして働きます。
ヘッドホンのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。
スピーカーで聞くときも、ヘッドホンのコードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

充電スタンドにのせているときは

充電スタンドのFMアンテナコードをできるだけ長く伸ばし、受信しやすい方向に調節してお使いください。

AM放送の場合

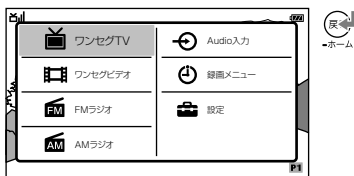
アンテナを内蔵していますので、受信状態が最も良くなるように本機の向きを調節してください。

各種の設定

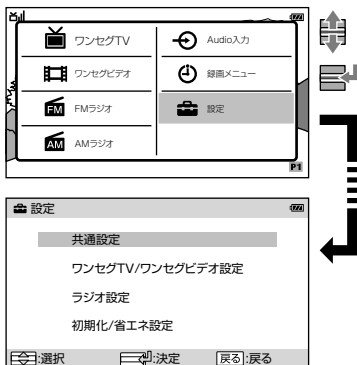
本機にはワンセグ／ラジオ共通の設定項目と、ワンセグ／ラジオそれぞれの機能に合わせた設定項目があります。お好みやお使いになるスタイルに合わせて設定してください。

設定変更の操作について

本機は設定メニューをホームメニューの「設定」から画面に表示し、設定を変更することができます。

1 戻る／ホームボタンを2秒以上押し続ける。

ホームメニューが画面に表示されます。

2 ホームメニューから「設定」を選び、ジョグレバーを押す。

設定メニューが表示されます。

3 設定メニューから変更したい設定項目を選び、ジョグレバーを押す。

選んだ設定項目の内容が画面に表示されます。

各設定項目の内容は69ページの「設定項目一覧表」をご覧ください。

戻る／ホームボタンを押すと設定メニューの画面に戻ります。

4 各設定項目の内容にしたがってジョグレバーを操作し、設定を変更する。

設定内容の詳細については70 ～ 81ページをご覧ください。

ヒント

- ジョグレバーを押して変更内容を決定する前に戻る／ホームボタンを押すと、内容が変更されずに前の画面に戻ります。
- 戻る／ホームボタンを2秒以上押し続けると、設定画面からホームメニューの画面に戻ります。このときジョグレバーを押して決定していない設定内容は変更されません。

設定項目一覧表

設定項目	項目内容	設定内容　（*工場出荷時の設定です。）	参照ページ
共通設定	画面の明るさ	1（暗い）⇔2⇔3⇔4*⇔5（明るい）	70
	画面表示設定	入*⇔切	70
	オートオフ設定	切*⇔30⇔60⇔90⇔120	70
ワンセグTV/ワンセグビデオ設定	字幕表示	切*⇔字幕1⇔字幕2	71
	画面モード	ノーマル⇔フル*⇔消画	71
	画質モード	ノーマル*⇔シャープ⇔ダイナミック	72
	音声信号	第1音声*⇔第2音声	72
	二重音声	主*⇔副⇔主／副	72
	音質モード		
	「低音」強調	入⇔切*	72
	「高音」強調	入⇔切*	72
	サラウンド効果	入⇔切*	72
	プリセット設定		
	選局方法	プリセット*⇔マニュアル	73
	リスト切替	P1*⇔P2⇔P3	73
	地域指定登録	地域（都道府県）を指定する	74
	マニュアル登録	現在受信している放送局を登録する	74
	オートスキャン登録	自動的に放送局を登録する	75
	中継局設定	中継局を検索し、設定する	75
	プリセット編集		
	プリセット番号変更	プリセット番号を変更する	76
	プリセット消去	登録されている放送局を消去する	76
ラジオ設定	ノイズカット	入⇔切*	77
	FM音声	ステレオ*⇔モノ	77
	プリセット設定		
	選局方法	プリセット*⇔マニュアル	77
	リスト切替	P1*⇔P2⇔P3	78
	地域指定登録	地域（都道府県）を指定する	78
	マニュアル登録	現在受信している放送局を登録する	79
	中継局設定	中継局リストから選択し、設定する	79
	プリセット消去	登録されている放送局を消去する	80
初期化／省エネ設定	設定を初期化する	プリセット設定と日時設定以外の項目値を初期値に戻す	81
	省エネ設定	省エネ設定にする	81
	メモリーを初期化する	メモリー内のタイトルを消去する	81

共通設定

液晶画面の明るさを調節する

液晶画面をお好みの明るさとなるように設定します。

1 共通設定から「画面の明るさ」を選び、ジョグレバーを押す。

「1」から「5」の5段階に調節できます。
数字が大きいほど明るくなります。

2 ジョグレバーを上下に動かしてお好みの明るさを選び、ジョグレバーを押す。

設定の内容が決定されて共通設定の画面に戻ります。

画面表示を切り換える

画面に表示される時刻表示や番組情報、アイコンなどを切り換えます。

1 共通設定から「画面表示設定」を選び、ジョグレバーを押す。

「入」: 時刻表示や番組情報、本機の状態を示すアイコンがすべて表示されます。一部のアイコンは約2秒後に表示が消えます。

「切」: 操作案内や電池マークなど、常に表示する情報のみを表示します。一部のアイコンは約2秒後に表示が消えます。

2 「入」または「切」を選び、ジョグレバーを押す。

設定の内容が決定されて共通設定の画面に戻ります。

一定時間に電源を切る

ーオートオフ機能ー

設定した時間が経過すると自動的に電源を切るように設定します。

1 共通設定から「オートオフ設定」を選び、ジョグレバーを押す。

「切」:
オートオフの機能が動作しません。

「30」・「60」・「90」・「120」(単位:分):
設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。

2 ジョグレバーを上下に動かしてお好みの時間を選び、ジョグレバーを押す。

設定の内容が決定されて共通設定の画面に戻ります。

ご注意

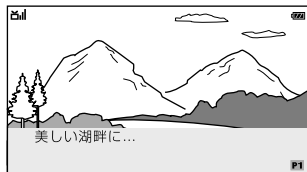
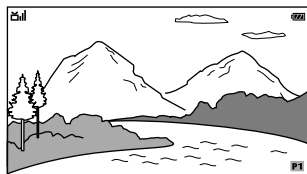
- オートオフ機能を設定すると、自動的に電源が切れたり手動で電源を切ったりしてもオートオフ機能の設定は変わりません。
- オートオフ機能で自動的に電源が切れたのちに電源を入れ直しても、再び同じ設定でオートオフ機能が働きます。設定した時間を変更したりオートオフ機能を解除したりする場合は、オートオフ設定をやり直してください。
  たとえばオートオフ設定を「60」に設定していて、自動的に電源が切れる20分前に電源を切った場合、次に電源を入れたときに電源が切れるまでの時間は、前回の残りの20分からではなく、オートオフ設定で設定した60分から始まります。

ワンセグTV/ワンセグビデオ設定

字幕を表示する

ワンセグ放送に含まれる字幕情報を画面に表示します。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定から「字幕表示」を選び、ジョグレバーを押す。**

「字幕1」/「字幕2」に設定した場合

「切」に設定した場合

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

設定の内容が決定されてワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画面に戻ります。

ヒント

ワンセグ放送では、番組によって2種類の字幕情報が含まれている場合があります。

ご注意

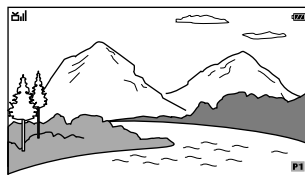
- ワンセグ放送に字幕情報が含まれていない場合は、「字幕1」または「字幕2」に設定していても、字幕は表示されません。
- ワンセグ放送に含まれる字幕情報が1種類の場合は、「字幕1」「字幕2」のどちらに設定していても、同じ字幕が表示されます。

画面モードを切り換える

画面表示を切り換えます。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定から「画面モード」を選び、ジョグレバーを押す。**

「ノーマル」を設定した場合

「フル」を設定した場合

「消画」を設定した場合
本機を操作すると画面が映りますが、操作が終わってから数秒後に画面が消えます。

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

設定の内容が決定されてワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画面に戻ります。

次のページにつづく ➡

画質を調節する

映像の画質を調節します。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定から「画質モード」を選び、ジョグレバーを押す。**

「ノーマル」「シャープ」「ダイナミック」からお好みの設定を選んでください。

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

設定の内容が決定されてワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画面に戻ります。

音声信号を選ぶ

ワンセグ放送に含まれる音声信号を選びます。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定から「音声信号」を選び、ジョグレバーを押す。**

「第1音声」「第2音声」からお好みの設定を選んでください。

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

設定の内容が決定されてワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画面に戻ります。

ヒント

ワンセグ放送では、番組によって2種類の音声が含まれている場合があります。

ご注意

ワンセグ放送に含まれる音声が1種類の場合は、「第1音声」「第2音声」のどちらに設定していても、同じ音声が出力されます。

音質モードを切り換える

映像の内容に合わせて臨場感ある音声を再生することができます。

音質モードでは**「「低音」強調」、「「高音」強調」、「サラウンド効果」**の設定を変更することができます。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定から「音質モード」を選び、ジョグレバーを押す。**

「「低音」強調」、「「高音」強調」、「サラウンド効果」を選択する項目が表示されます。

2 **ジョグレバーを上下に動かして設定する項目を選び、ジョグレバーを押す。**

選択した項目の「入」「切」を変更することができます。

3 **「入」または「切」を選び、ジョグレバーを押す。**

設定を「入」または「切」に変更後、音質モードの選択画面に戻ります。

ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画面に戻る場合は、戻る／ホームボタンを押してください。

主音声／副音声を切り換える

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定から「二重音声」を選び、ジョグレバーを押す。**

「主」: 主音声を聞きます。

「副」: 解説などの副音声を聞きます。

「主／副」: 主音声と副音声を同時に聞きます。

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

設定の内容が決定されてワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画面に戻ります。

ご注意

- ワンセグ放送の二重音声が主音声のみの場合は、「副」や「主／副」に設定していても、主音声が出力されます。
- 二重音声を「主／副」に設定しているときに、音質モードの「サラウンド効果」の設定を「入」にしてご使用になると、音声がひずんで聞こえる場合があります。その場合は、「サラウンド効果」を「切」に設定してご使用ください。

選局方法を切り換える

ジョグレバーを上下に動かしたときの選局方法を設定します。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「選局方法」を選び、ジョグレバーを押す。**

「プリセット」: プリセットリストに登録されている放送局を1局ずつ選局します。

「マニュアル」: 13 ch〜62 chのチャンネルを1 chずつ選局します。

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

設定の内容が決定されてプリセット設定の画面に戻ります。

ご注意

ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

プリセットリストを切り換える

本機では、お使いになる地域の放送局をプリセットリストとして保存できます。
プリセットリストは3つ保存できますので、お住まいの地域のほかに、出張や旅行などで訪れる地域を設定しておくと、プリセットリストを切り換えるだけで、チャンネルを登録し直すことなく訪れた地域のワンセグ放送を見ることができます。

1 **ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「リスト切替」を選び、ジョグレバーを押す。**

「P1」・「P2」・「P3」の3つから選びます。

「P1」: かんたん設定で選択した地域の放送局が保存されています。

「P2」・「P3」: 工場出荷時では放送局の情報はありません。

2 **ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。**

選択したプリセットリストに切り換わり、プリセット設定の画面に戻ります。

ご注意

ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

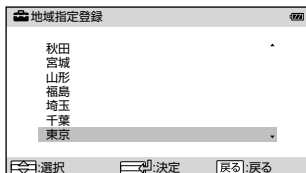
次のページにつづく

地域を指定して登録する

放送を受信する地域を指定してプリセットリストに放送局を登録します。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「地域指定登録」を選び、ジョグレバーを押す。

地域名が表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かして地域名を選び、ジョグレバーを押す。

設定するプリセットリストと地域名が表示されます。

3 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 選択した地域が確定し、放送局リストが登録され、プリセット設定の画面に戻ります。

「いいえ」: 地域指定登録の画面に戻ります。もう1度ステップ**2**の操作をしてください。

受信中の放送局を登録する

現在見ている放送局をプリセットリストに登録します。

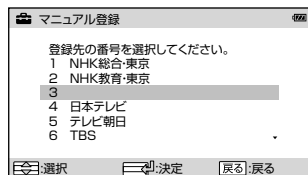
ヒント

ワンセグ放送を見ているときにジョグレバーを2秒以上押し続けるとマニュアル登録の画面が表示され、ステップ**2**から操作を始めることができます。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「マニュアル登録」を選び、ジョグレバーを押す。

1〜12のプリセット番号とそれぞれの登録内容が表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かして登録したい番号を選び、ジョグレバーを押す。

選択した番号に登録がある場合は「上書き登録しますか?」と表示され、登録されていない場合は「登録しますか?」と表示されます。

3 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 見ている放送局が指定した番号に登録され、プリセット設定の画面に戻ります。

「いいえ」: 番号選択の画面に戻ります。もう1度ステップ**2**の操作をしてください。

放送局を検索して登録する

自動的に受信可能な放送局を検索し、プリセットリストに登録します。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- 検索中に1局以上受信できた場合、オートスキャン登録を実行する前に登録されていた内容はすべて消去され、検索した結果が登録されます。
- ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「オートスキャン登録」を選び、ジョグレバーを押す。

プリセットリスト1が選択されている場合は「プリセットリスト1　オートスキャンを実行しますか？」と表示されます。

2 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 受信可能な放送局を検索し始めます。
ステップ**3**の操作をしてください。

「いいえ」: プリセット設定の画面に戻ります。

3 画面に「スキャン中」と表示され数分後に結果を画面に表示します。

受信可能な放送局があった場合:
画面に検索結果を表示しプリセットリストに登録されます。

→ 放送局を選びジョグレバーを押すと、受信を開始します。

→ 戻る／ホームボタンを押すと、プリセット設定の画面に戻ります。

受信可能な放送局がなかった場合:
画面に「放送波を受信できませんでした。電波状況の良い環境でご使用ください。」と表示され、プリセット設定の画面に戻ります。

中継局を設定する

現在選択している放送局の中継局を検索し、プリセットリストに登録します。

ヒント

中継局とは、視聴されている地域で同じ内容を放送している局です。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- 中継局はプリセットリストに登録された放送局に対して設定できます。
- マニュアル選局でプリセットリストに登録されていない放送局を受信している場合は、中継局の設定はできません。始めにプリセットリストに放送局を登録してから、中継局の設定をしてください。
- ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「中継局設定」を選び、ジョグレバーを押す。

「中継局設定を実行しますか？」と表示されます。

2 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 現在受信している放送局の中継局を検索し始めます。
ステップ**3**の操作をしてください。

「いいえ」: プリセット設定の画面に戻ります。

3 画面に「スキャン中」と表示され数分後に結果を画面に表示します。

受信可能な中継局があった場合:
画面に「設定しました。」と表示され、プリセットリストの登録内容が中継局に置き換わり、中継局の受信を開始します。
ジョグレバーを押すと、プリセット設定の画面に戻ります。

受信可能な中継局がなかった場合:
画面に「中継局は見つかりませんでした。」と表示されます。
ジョグレバーを押すと、プリセット設定の画面に戻ります。プリセットリストの登録内容は変更されません。

次のページにつづく

プリセットリストを編集する

プリセットリストに登録されている放送局のプリセット番号を変更したり、放送局を消去したりすることができます。

ご注意

- 変更内容は、リスト切替で現在選択されているプリセットリストに登録されます。
- ワンセグTVのプリセット設定をする場合は、ワンセグ放送を受信しているときに操作してください。ワンセグ放送を受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

プリセット番号を変更する

プリセットリストに登録されている放送局を、別のプリセット番号にコピーします。

1 ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「プリセット編集」を選び、ジョグレバーを押す。

「プリセット番号変更」と「プリセット消去」が表示されます。

2 「プリセット番号変更」を選びジョグレバーを押す。

画面にプリセット番号と登録されている放送局名が表示されます。

3 ジョグレバーを上下に動かしてコピー元となるプリセット番号を選び、ジョグレバーを押す。

コピー元のプリセット番号が決定され、コピー先のプリセット番号を選ぶ画面に変わります。

4 ジョグレバーを上下に動かしてコピー先となるプリセット番号を選び、ジョグレバーを押す。

コピー先のプリセット番号が決定されます。

コピー先に登録がある場合は画面に「上書き登録しますか？」と表示され、登録がない場合は画面に「登録しますか？」と表示されます。

5 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 変更内容が登録され、プリセット編集の画面に戻ります。

「いいえ」: コピー先を選択する画面に戻ります。もう1度ステップ**4**の操作をしてください。

放送局を消去する

プリセットリストに登録されている放送局を消去します。

1 ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の「プリセット設定」から「プリセット編集」を選び、ジョグレバーを押す。

「プリセット番号変更」と「プリセット消去」が表示されます。

2 「プリセット消去」を選びジョグレバーを押す。

画面にプリセット番号と登録されている放送局名が表示されます。

3 ジョグレバーを上下に動かして内容を消去するプリセット番号を選び、ジョグレバーを押す。

消去するプリセット番号が決定され、画面に「消去しますか？」と表示されます。

4 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 登録内容が消去され、プリセット編集の画面に戻ります。

「いいえ」: プリセット番号の選択画面に戻ります。もう1度ステップ**3**の操作をしてください。

ヒント

間違えてプリセットリストの内容を上書きまたは消去してしまった場合は、マニュアル選局で放送局を選局し、マニュアル登録することができます。

ラジオ設定

ワンセグ放送を録画中は、ラジオ設定の内容を変更することができません。録画が終了してから設定を変更してください。

ノイズをカットする

ラジオ受信時のノイズを除去し、音声を聞き取りやすくします。

1 ラジオ設定から「ノイズカット」を選び、ジョグレバーを押す。

「入」: ノイズカット機能がONになります。

「切」: ノイズカット機能がOFFになります。

2 ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。

設定の内容が決定されてラジオ設定の画面に戻ります。

ご注意

- FM放送を聞いているときにノイズカット機能を「入」にした場合、音声はモノラルで出力されます。
- ワンセグ放送ではノイズカット機能が使えません。

ステレオとモノラルを切り換える(FMのみ)

受信中のFM音声をステレオで聞くか、モノラルで聞くかを設定します。

1 ラジオ設定から「FM音声」を選び、ジョグレバーを押す。

「ステレオ」: FM音声をステレオで聞くことができます。

「モノ」: FM音声をモノラルで聞くことができます。
受信状態がよくない場合は「モノ」を選びます。

2 ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。

設定の内容が決定されてラジオ設定の画面に戻ります。

選局方法を切り換える

ジョグレバーを上下に動かしたときの選局方法を設定します。

1 ラジオ設定の「プリセット設定」から「選局方法」を選び、ジョグレバーを押す。

「プリセット」: プリセットリストに登録されている放送局を1局ずつ選局します。

「マニュアル」: FM受信時は0.1 MHzステップで周波数を送ります。
AM受信時は9 kHzステップで周波数を送ります。

2 ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。

設定の内容が決定されてプリセット設定の画面に戻ります。

ご注意

ラジオのプリセット設定を変更する場合は、FMラジオまたはAMラジオを受信しているときに操作をしてください。FMラジオまたはAMラジオを受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

次のページにつづく ➡

プリセットリストを切り換える

本機では、お使いになる地域の放送局をプリセットリストとして保存できます。
プリセットリストは3つ保存できますので、お住まいの地域のほかに、出張や旅行などで訪れる地域を設定しておくと、プリセットリストを切り換えるだけで、放送局をプリセットし直すことなく訪れた地域のラジオ放送を楽しむことができます。

1 ラジオ設定の「プリセット設定」から「リスト切替」を選び、ジョグレバーを押す。

「P1」・「P2」・「P3」の3つから選びます。

「P1」: かんたん設定で選択した地域の放送局が保存されています。

「P2」・「P3」: 工場出荷時では放送局の情報はありません。

2 ジョグレバーを上下に動かしてお好みの設定を選び、ジョグレバーを押す。

選択したプリセットリストに切り換わり、プリセット設定の画面に戻ります。

ご注意

ラジオのプリセット設定を変更する場合は、FMラジオまたはAMラジオを受信しているときに操作をしてください。FMラジオまたはAMラジオを受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

地域を指定して登録する

放送を受信する地域を指定してプリセットリストに放送局を登録します。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- ラジオのプリセット設定を変更する場合は、FMラジオまたはAMラジオを受信しているときに操作をしてください。FMラジオまたはAMラジオを受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 ラジオ設定の「プリセット設定」から「地域指定登録」を選び、ジョグレバーを押す。

地域名が表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かして地域名を選び、ジョグレバーを押す。

設定するプリセットリストと地域名が表示されます。

3 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」: 選択した地域が確定し、放送局リストが登録され、プリセット設定の画面に戻ります。

「いいえ」: 地域指定登録の画面に戻ります。もう1度ステップ**2**の操作をしてください。

ヒント

ラジオ設定では選択できる地域として５４地域のほかに、"JR"を選択することが出来ます。
"JR"を選択すると新幹線*の車内での放送周波数をプリセットリストに登録することが出来ます。

* 東海道、山陽新幹線の新型車両内。グリーン車は除く。

受信中の放送局を登録する

現在聞いている放送局をプリセットリストに登録します。

ヒント

ラジオ放送を聞いているときにジョグレバーを2秒以上押すとマニュアル登録の画面が表示され、ステップ**2**から操作を始めることができます。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- この操作は、操作を始める前に受信していたバンドが対象となります。
- ラジオのプリセット設定を変更する場合は、FMラジオまたはAMラジオを受信しているときに操作をしてください。FMラジオまたはAMラジオを受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 **ラジオ設定の「プリセット設定」から「マニュアル登録」を選び、ジョグレバーを押す。**

1～12のプリセット番号とそれぞれの登録内容が表示されます。

2 **ジョグレバーを上下に動かして登録したい番号を選び、ジョグレバーを押す。**

選択した番号に登録がある場合は「上書き登録しますか？」と表示され、登録がない場合は「登録しますか？」と表示されます。

3 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

「はい」： 受信中の放送局が指定した番号に登録され、プリセット設定の画面に戻ります。

「いいえ」： 番号選択の画面に戻ります。もう1度ステップ**2**の操作をしてください。

中継局を設定する

現在選択している放送局の中継局を、中継局リストから選択します。

ご注意

- 登録内容は、リスト切替で選択しているプリセットリストに登録されます。
- この操作は、操作を始める前に受信していたバンドが対象となります。
- ラジオのプリセット設定を変更する場合は、FMラジオまたはAMラジオを受信しているときに操作をしてください。FMラジオまたはAMラジオを受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 **ラジオ設定の「プリセット設定」から「中継局設定」を選び、ジョグレバーを押す。**

現在受信している放送局の中継局リストが画面に表示されます。中継局リストがない場合は「中継局はありません。」と表示されます。

2 **中継局リストの中から中継局を選び、ジョグレバーを押す。**

中継局が設定されます。

画面に設定内容が表示され、プリセット設定の画面に戻ります。

次のページにつづく ➡

放送局を消去する

プリセットリストに登録されている放送局を消去します。

ご注意

- この操作は、操作を始める前にリスト切替で選択されたプリセットリストが対象となり、操作を始める前に受信していたバンドが対象となります。
- ラジオのプリセット設定を変更する場合は、FMラジオまたはAMラジオを受信しているときに操作をしてください。FMラジオまたはAMラジオを受信しているとき以外は、プリセット設定を変更することはできません。

1 ラジオ設定の「プリセット設定」から「プリセット消去」を選び、ジョグレバーを押す。

画面にプリセット番号と登録されている放送局名が表示されます。

2 ジョグレバーを上下に動かして内容を消去するプリセット番号を選び、ジョグレバーを押す。

消去するプリセット番号が決定され、画面に「消去しますか？」と表示されます。

3 「はい」または「いいえ」を選択する。

「はい」：　登録内容が消去され、プリセット設定の画面に戻ります。

「いいえ」：　プリセット消去の画面に戻ります。もう1度ステップ**2**の操作をしてください。

初期化／省エネ設定

各種設定の設定内容を初期化する

プリセット設定と日時設定以外の設定内容を工場出荷時の設定に戻します。

1 **初期化／省エネ設定から「設定を初期化する」を選び、ジョグレバーを押す。**

初期化の実行を確認する画面が表示されます。

2 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

「はい」：　各種の設定値が変更され、初期化／省エネ設定の画面に戻ります。

「いいえ」：初期化／省エネ設定の画面に戻ります。

省エネ設定をする

充電式電池の消耗を抑える設定に変更します。

1 **初期化／省エネ設定から「省エネ設定」を選び、ジョグレバーを押す。**

省エネ設定にするかの確認をする画面が表示されます。

2 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

「はい」：　共通設定の画面の明るさが1に、ワンセグTV/ワンセグビデオ設定の画質モードはノーマルに、音質モードはすべて「切」に変更され、初期化／省エネ設定の画面に戻ります。

「いいえ」：初期化／省エネ設定の画面に戻ります。

内蔵メモリーを初期化する

メモリーに保存されているワンセグビデオのタイトルすべてを消去します。

1 **初期化／省エネ設定から「メモリーを初期化する」を選び、ジョグレバーを押す。**

初期化の実行を確認する画面が表示されます。

2 **「はい」または「いいえ」を選択する。**

「はい」：　初期化を実行します。初期化が終了すると初期化／省エネ設定の画面に戻ります。

「いいえ」：初期化／省エネ設定の画面に戻ります。

ご注意

番組の録画中やワンセグビデオの再生中は、初期化することができません。

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- 充電式電池が充電されていない。
  ➡ 充電をしてください。
- 周囲の温度が高い、または低い。
  ➡ 周囲の温度が高い場合や低い場合、内部回路の保護のために、自動的に動作が停止する場合があります。約0 ℃～40 ℃の環境でご使用ください。

ワンセグの映像が映らない

- 電波が弱い。
  ➡ 電波が弱いと、コマ落ちしたり急に暗くなったりすることがあります。ホイップアンテナの角度を調節してください。
- 屋内で使用している。
  ➡ 鉄筋造りのビルなどでは電波が受信しにくくなります。窓際や屋上など電波を受信しやすいところでお使いください。
  ➡ 地上デジタル放送が受信できる環境にある場合は、付属の充電スタンドにアンテナケーブルを接続して使用してください(詳しくは13ページ参照)。
- 充電スタンドにアンテナケーブルを接続しているのに、ワンセグの受信感度が悪い。
  ➡ 充電スタンド背面にあるアンテナ切り換えスイッチを「入」にしてください。
  ➡地上デジタル放送が受信できる環境にあるかをご確認ください。
- 充電スタンドに本機をのせるとワンセグを受信できない場合がある。
  ➡ 充電スタンドにアンテナケーブルを接続していない場合は、充電スタンド背面にあるアンテナ切り換えスイッチを「切」にしてください。
- 金属製の机や台の上に設置している。
  ➡ 電波を受信しにくくなりますので、設置場所を移動してください。
- 電波塔が近くにある。
  ➡ 電波塔から発信される電波の影響を受ける場合があります。ホイップアンテナを縮めてください。
- 画面を消す設定をしている。
  ➡ 本機のいずれかのボタンを押して、設定を解除してください。

音が聞こえない

- 充電式電池が消耗している。
  ➡ 充電をしてください。
- 音量が最小になっている。
  ➡ 音量ボタン＋/－で音量を調節してください。
- 音声出力がヘッドホンに切り換わっている。
  ➡ 🎧/🔈切り換えスイッチを🔈に切り換えてください。

ワンセグの録画ができない

- タイトル数が100になっている。
  ➡ 本機で録画できるタイトル数は100タイトルまでです。新たに録画する場合は、タイトルを消去してください(詳しくは49ページ参照)。
- 残り時間が0H00Mになっている。
  ➡ 録画できるメモリー残量がありません。新たに録画する場合は、タイトルを消去してください(詳しくは49ページ参照)。

ワンセグの予約登録ができない

- 予約が20件登録されている。
  ➡ 本機で登録できる予約件数は20件までです。新たに予約を登録する場合は、現在登録済みの予約を消去してください(詳しくは40ページ参照)。

ワンセグビデオのタイトルが正常に再生できない

- 録画時の電波が弱い。
  ➡ 電波が弱いと、コマ落ちしたり急に暗くなったりすることがあります。録画する場合は、充電スタンドにアンテナケーブルを接続し、ワンセグ放送の受信状態を良くしてください(詳しくは13ページ参照)。
- 予約が重複していた。
  ➡ 予約が重複した場合は優先順位に従って録画をするので、優先順位の低い予約は、番組の一部またはすべてが録画されません(詳しくは42ページ参照)。
- 電波の受信状況が良くない状態で録画されたタイトルを再生した。
  ➡ 受信できなかった部分で再生中に画像や音声がとまったり乱れたりする場合があります。録画する場合は、充電スタンドにアンテナケーブルを接続し、ワンセグ放送の受信状態を良くしてください(詳しくは13ページ参照)。
- 電波の受信状況が良好な状態で録画されたタイトルが、再生中に画像や音声がとまったり乱れたりする。
  ➡ タイトルは正しく記録されています。早戻しなどの操作をしてもう一度再生をしてください。

ラジオ受信時に雑音が多く、音が悪い

- 充電式電池が消耗している。
  ➡ 充電をしてください。
- 電波が弱い。
  ➡ FM放送を受信するときはヘッドホンやFMアンテナコードを調節してください。
  ➡ ＡＭ放送を受信するときは、本機の向きを調節してください。
- 充電をしている。
  ➡ 本機を充電スタンドからはずして放送を受信してください。
- 近くで携帯電話など、電波を発信する機器を使用している。
  ➡ 携帯電話などを本機から離してください。
- 充電スタンドのAUDIO IN端子にミュージックプレーヤーが接続されている。
  ➡ ミュージックプレーヤーをはずしてください。

充電が始まらない

- 本機または充電スタンドの端子が汚れている。
  ➡ 端子をきれいにクリーニングしてください。
- 本機と充電スタンドの端子が正しく接続されていない。
  ➡ 本機と充電スタンドが確実に接続されるように、本機を最後まで下に押してください。
- 本機が正しい向きで充電スタンドに置かれていない。
  ➡ 正しい向きで充電スタンドに置いてください。
- 周囲の温度が高い、または低い。
  ➡ 周囲の温度が高い場合や低い場合は、内部回路の保護のために充電を停止する場合があります。約5 ℃～ 35 ℃の環境で充電を行なってください。

充電式電池の持続時間が短い

- 周囲の温度が高いあるいは低い環境で使用している。
  - ➡ 電池の特性によるもので故障ではありません。
- しばらく使用していなかった。
  - ➡ 何回か充電と放電を繰り返してください。

Audio入力ファンクションで音楽などを再生したときに、本体または充電スタンドのスピーカーの音が割れる、またはノイズが出る、音が途切れる

- 入力信号が大きすぎる。
  - ➡ 接続したミュージックプレーヤーの音量を下げる。
- 接続したミュージックプレーヤーのバスブースト機能を使用している。
  - ➡ バスブースト機能を解除する。
- 接続コードがしっかりと接続されていない。
  - ➡ 接続コードをいったんはずしてから再度接続し直す。

Audio入力ファンクションで音楽などを再生したときに、本体または充電スタンドのスピーカーの音が小さい、または音が出ない

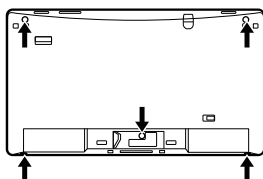
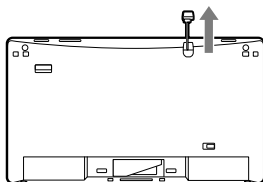
- 接続したミュージックプレーヤーのPOWER(電源)スイッチがOFFになっている。
  - ➡ 接続したミュージックプレーヤーのPOWER(電源)スイッチをONにする。
- 接続したミュージックプレーヤーのVOL(音量)が最小になっている。
  - ➡ 接続したミュージックプレーヤーのVOL(音量)を上げる。
- 接続コードがしっかりと接続されていない。
  - ➡ 接続コードをいったんはずしてから再度接続し直す。
- 充電スタンドにACパワーアダプターが接続されていない。
  - ➡ 充電スタンドにACパワーアダプターを接続してください。

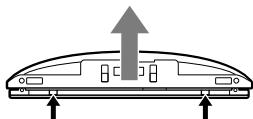
本機を廃棄する

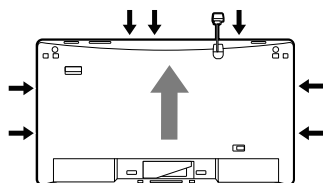
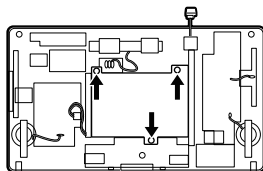
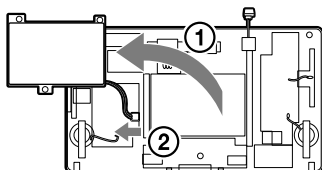
本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。
環境保全のために、本機を廃棄する際は、充電式電池を取りはずし適切に廃棄してください。

充電式電池の取りはずしかた

1 **背面のネジ3本と底面のネジ2本をはずす。**

スタンドの内側にネジ1本があります。

2 **ホイップアンテナを少し引き出す。**

3 **矢印部分の内側にある爪をはずしながら背面カバーを持ち上げる。**

マイナスドライバーなど先の細い道具を使い、はずしてください。

4 **矢印部分の内側にある爪をはずしながら、背面カバーをはずす。**

背面カバーを上面側へ押しながら取りはずしてください。

5 **充電式電池カバーのネジ3本をはずす。**

6 **充電式電池を取り出し、コネクターをはずす。**

ご注意

- 充電式電池のカバーは無理にはずさずに、カバーがついたままの状態で廃棄してください。
- 充電式電池の外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしないでください。
- 廃棄するとき以外は本機を分解しないでください。感電の原因となります。

使用上のご注意

液晶画面について

- 本機のメニュー画面やラジオ画面などの静止画を液晶画面に表示したまま長時間放置しないでください。液晶画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。
- 液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。故障ではありません。

ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。付属以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

- ACパワーアダプターをご使用時は、以下の点にご注意ください。
  - ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかに電源コンセントから抜いてください。
  - ACパワーアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に置かないでください。
  - 火災や感電の危険を避けるために、ACパワーアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACパワーアダプターの上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。
- 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターの本体部を持って抜いてください。
- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

充電について

- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、新しい充電式電池と取り換える必要があります。ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。（本機に内蔵されている充電式電池は、お客様ご自身で交換することはできません。）
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か放充電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電は約5 ℃～ 35 ℃の環境で行なってください。

温度上昇について

本機を充電中または、長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

ヘッドホンについて

- ヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口（裏表紙）にご相談ください。
- ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎてまわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
  雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

充電スタンドのスピーカーについて

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- キャッシュカードや定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ(40 ℃以上)や低いところ(0 ℃以下)。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
  - 風呂場など、湿気の多い所。
  - ほこりの多いところ。
- 本機の内部に液体や異物を入れないでください。
- 本機は防水仕様ではありません。濡れた手で触ったり水がかからないようにご注意ください。内部に水が入ると故障の原因になることがあります。
- 液晶画面に物をのせたり、落としたりしないでください。また、手やひじをついて体重をかけないでください。
- 本機を戸外など寒冷な場所から室内へ持ち込むと、液晶画面に結露が生じることがあります。結露が生じたら、水滴をよく拭き取ってからご使用ください。水滴を拭き取るときは、ティッシュペーパーをお使いになることをおすすめします。液晶画面が冷えているときは、水滴を拭き取っても、また結露が生じてしまいます。結露が生じたときは結露が無くなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になることがあります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので、使わないでください。
- キャッシュカードや定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。
- 本機や充電スタンドの充電スタンド接続端子に、異物が入ったり、静電気がとばないように十分注意してご使用ください。故障の原因となる場合があります。

次のページにつづく ➡

お手入れについて

本機のお手入れについて

柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

充電端子のお手入れについて

定期的に本体と充電スタンドの各接続端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。

主な仕様

本体

モニター	TFTカラー液晶パネル5.0インチ WQVGA 272 (V) × 480 (H) dot
ワンセグチューナー	ワンセグ受信録画再生機能
受信 チャンネル／周波数	TV：13 ch ～ 62 ch FM：76 MHz ～ 90 MHz （0.1 MHzステップ） AM：531 kHz ～ 1,710 kHz （9 kHzステップ）
スピーカー	直径15 mm 丸型8 Ω 2個
入力端子	DC IN 5 V端子1個
出力端子	Ω(ヘッドホン)端子1個
実用最大出力	約80 mW + 80 mW（JEITA）
電源	DC 5 V 充電式電池 （内蔵：LIS1375HNPAC(J)、DC 3.7 V、1,320 mAh、Li-ion）1個
最大外形寸法	約168 mm×95 mm×18 mm（幅／高さ／奥行）（JEITA）
質量	本体：約221 g

充電スタンド

電源	DC 5 V
スピーカー	直径40 mm 丸型8 Ω
実用最大出力	約240 mW（JEITA）
入力端子	DC IN 5 V端子1個 Audio入力（ステレオミニジャック）1個
最大外形	約80 mm×68 mm×89 mm（幅／高さ／奥行）（JEITA）
質量	約165 g

ACパワーアダプター

電源	AC 100 V、50/60 Hz、DC 5 V、1 A
最大外形	約58 mm×86 mm×51 mm（幅／高さ／奥行）（JEITA）
質量	約495 g

付属品

- スピーカー内蔵充電スタンド（UHFアンテナ入力端子／ FMアンテナコード付き）（1）
- ヘッドホン（1）
- 接続コード（ステレオミニプラグ⟷ステレオミニプラグ）（1）
- ACパワーアダプター（1）
- 取扱説明書（1）
- 周波数一覧表（1）
- ソニーご相談窓口のご案内（1）
- 保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

その他

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口(裏表紙)またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口(裏表紙)またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

著作権に関するご注意

あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

記録内容の補償に関する免責事項

本機の不具合など何らかの原因で録画・録音が出来なかった場合、また不具合・修理など何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償及びそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製などはいたしません。あらかじめご了承ください。

内蔵メモリーの修理について

修理・点検の際、不具合症状の確認・改善等のためにメモリーの消去や初期化、交換が必要となる場合は、弊社の判断でメモリーの初期化を行わせていただきます。
その際、タイトルなどのファイルを弊社で複製・保存することはありません。また、メモリーの記録内容はすべて消去されますのでご了承ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・ 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「３０４」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Printed in China

* 4 1 5 4 1 2 4 0 2 * (1)